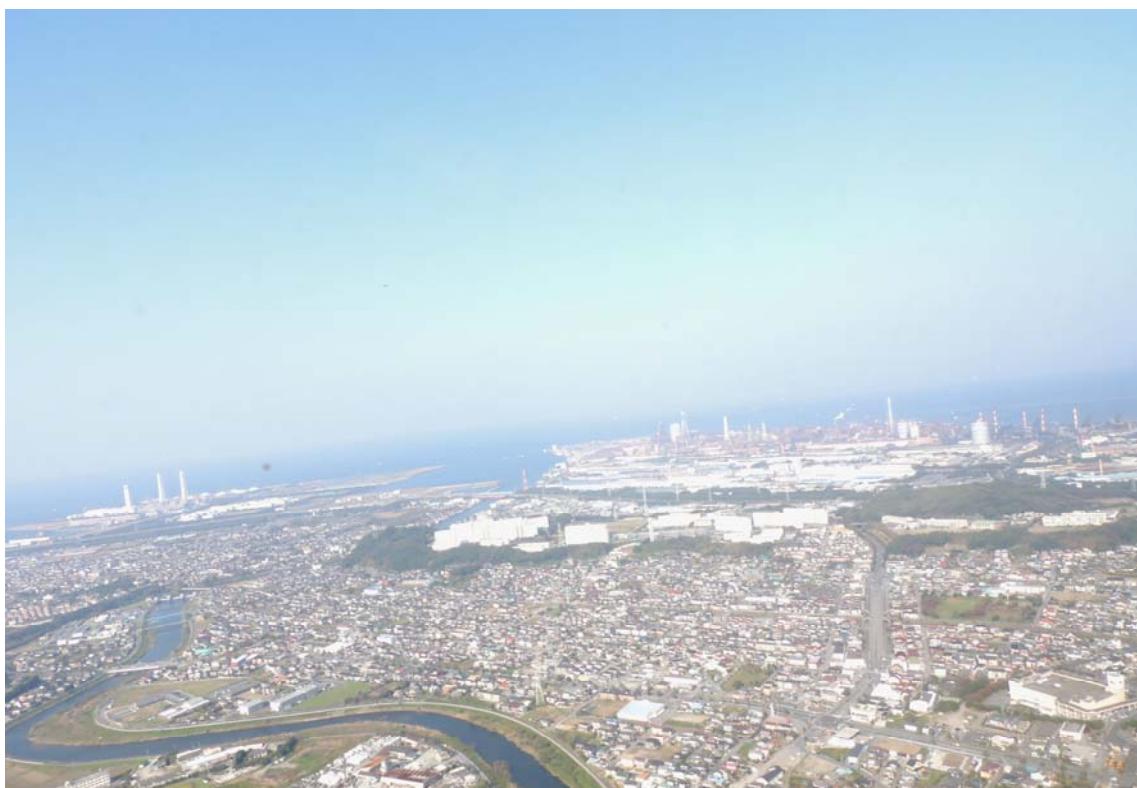


# 消 防 年 報

平 成 2 5 年 版



航空特別応援に係る連携訓練 消防ヘリより市街地を望む(平成25年11月18日)

君 津 市 消 防 本 部

# 君津市民憲章



豊かな伝統と、明るい未来をもつわたくしたち君津市民は  
たがいに手をとりあい、やすらぎのある住みよいまちを  
つくるため、この市民憲章を定めます。

- 1 自然を大切にし、水と緑の美しいまちをつくりましょう
- 1 健やかに働き、若さみなぎるまちをつくりましょう
- 1 笑顔といったわりで、心のふれあうまちをつくりましょう
- 1 知性をみがき、薫り高い文化のまちをつくりましょう
- 1 広い視野と英知で、世界に伸びるまちをつくりましょう

## はしがき

この年報は、平成25年中の君津市における主要な消防事情を収録し、  
今後の消防行政の合理的な運営と消防力の充実育成に資するとともに、  
本市消防の概要を広く一般に紹介するために編集したものであります。

平成26年8月

君津市消防本部

## 総 括 表

消防本部・消防署	消防本部	S44.4.1設置
	消防署数	1 署
	分署数	3 分署
	消防職員数	159 人
消防団	分団数	44 分団
	団員数	960 人
	面積	318.83 km <sup>2</sup>
	人口(平成26年3月31日)	88,316 人
	世帯(平成26年3月31日)	37,866 世帯
予算	消防費当初予算	1,419,877 千円
	一般会計に対する構成比	5.2 %
	市民1人当たりの消防費	16,077 円
火災	火災件数	25 件
	建物焼失面積	1,796 m <sup>2</sup>
	死者	2 人
	損害見積額	135,488 千円
救急	救急出動件数	4,322 件
	搬送人員	3,958 人
救助	救助出動件数	109 件
	救出人員	40 人
消防水利	消火栓	1,522 基
	防火水槽	600 基
	無蓋防火水槽	329 基
	耐震性防火水槽	公設 34 基 私設 14 基
	その他	38 基

消防	車両種別	本部署	分団
自 動 車	指揮車	1	
	大型化学高所放水車	1	
	泡原液搬送車	1	
	救急車	6	
	消防ポンプ自動車	5	22
	水槽付消防ポンプ自動車	3	
	小型動力ポンプ付積載車	1	21
	小型動力ポンプ付水槽車	1	
	梯子車	1	
	救助工作車	1	
通 信 施 設	資機材搬送車	1	
	人員搬送車	1	
	その他	8	
	計	31	43
移動局	移動局(卓上型)	1	局
	移動局(車載)	31	局
	携帯局	41	局
	テレフォンサービス	1	回線

※消防職員数 再任用フルタイム含む(1人)  
再任用短時間含まず(2人)

# 目 次

## 【 総 務 】

君津市の沿革	1
消防の歴史	2 ~ 3
君津市消防のあゆみ	4 ~ 12
位置・地勢	13
消防の組織	14
消防本部事務分掌	15
消防署事務分掌	16
君津市の市勢推移	17
人口・世帯数の推移	17
予算の推移（一般会計）	18
消防予算の推移	18
消防職員の配置状況	19
消防職員の勤続年数	19
消防職員の階級別年齢	20
消防職員の研修状況	21
消防職員の資格取得状況	21
消防職員の表彰	22
消防庁舎の現況	23
消防車両等の配置状況	23~24
応援協定等の締結状況	25~26
消防分布図	27

## 【 消 防 団 】

消防団員の配置状況	28
消防団受持区域	29~30
消防団員の勤続年数	31
消防団員の報酬・出動手当	31
消防団員の年齢別階級	32
消防団車両配置状況	33~34
消防団員の表彰状況	35

## 【 予 防 】

消防用設備等設置状況	36
業態別・階層別防火対象物	37
消防用設備等届出受理件数	38
消防法第7条に基づく月別同意件数	39
甲種防火管理者選任等の状況	40
乙種防火管理者選任等の状況	41
防火対象物定期点検制度	42
類別危険物製造所等調	43
所在地別危険物施設	44
危険物関係の許可・認可	
承認及び各種届出状況	44
京葉臨海南部地区の防災体制	45
消防音楽隊の状況	46
【 警 防 】	
消防隊出動状況及び現場到着平均時間	47
消防水利の現況	48
消防水利の推移	48
消防水利調査月別実施状況	49
災害時要援護者実態調査集計表	50
各種訓練実施状況	51
消防本部・署への視察・見学状況	51
消防資機（器）材の配置状況	52

## 【 火 災 】

月別火災発生状況	53
時間帯別火災発生件数	53
火災種別・原因別出火件数	54
曜日別火災発生件数の推移	55
覚知別火災件数	55
火災発生状況の推移	56
建物火災（面積・損害額）の推移	56
火災種別・原因別出火件数の推移	57
月別火災発生件数の推移	58

## 【 救 助 】

月別救助出動状況	68
救助隊員としての資格等	68
救助活動状況の推移	69
救助出動件数の推移	69
救助用資器材の整備状況	70
各種訓練実施状況	71

## 【 通 信 対 応 】

消防用無線局配置状況	72
覚知別受付状況・月別受付状況	73
気象警報・注意報発表等状況	74
君津市防災行政無線運用状況	74
降雨日数と降雨量の推移	75
気象の状況	75
降雨日数及び降雨量の推移	75

## 【 救 急 】

署別救急活動状況	59
署別・事故種別搬送人員	59
署別救急出動件数及び搬送人員の推移	60
傷病程度別搬送人員	60
時間帯別救急出動件数	61
月別救急活動状況	62
救急隊員の行った応急処置状況	63
救急救命士の行った救急救命処置内容	63
救急資格者数	63
救急救命士の病院研修	63
応急手当の普及啓発実施状況	64
救急資器材保有状況	65～66
救急隊の平均現着時間	66
ドクターへリ要請状況	67
ドクターへリ臨時離着陸場	67

# 総務



消防団120年・自治体消防65周年記念大会 於東京ドーム(平成25年11月25日開催)

# 君津市の沿革

君津市にいつごろから人類が住み始めたかは明らかではないが、内蓑輪野間木戸・星谷上遺跡から石器が出土していることから、先土器時代にはすでに人類が生活していたと推定される。

4世紀に入ると、大和朝廷の統一が進み、やがて房総の地に新しい波が押しよせてきた。大和政権に服属した房総の小国の中には、それぞれの国の支配権を与えられ「國造」となった。

「先代旧事本紀」などによれば、房総には11の國造がおかれて、小櫃川流域は馬來田國造、小糸川流域は須恵國造に属し、大和地方の文化が比較的早く到來した地域であったといわれる。

大化の改新（645）により國郡制度が確立し、房総は上総國と下総國に分けられ、本市域は上総國周准郡及び畔蒜郡（のちに望陀郡に併合）に属した。

また、このころ内蓑輪九十九坊台に大寺院が建立され、当地方ではすでに白鳳期において仏教文化が開花していたと推測される。

8世紀になると、公地公民制度が徐々に崩壊し、有力な豪族や社寺は開墾地（莊園）をふやして私有するようになり、本市では周西莊、周東莊、畔蒜莊などが存在したといわれる。莊園の乱立は武士の発生につながり、房総一円は争乱があいつぎ、本市周辺では桓武平氏とその一族の支配下に属したもの、源氏の再興によって源氏の支配下に入ったと考えられる。

中世に至り、当初は武田氏の治めるところであったが、16世紀半ば以降ほとんどが里見氏の所領となり、天正18年（1590）の里見氏の削封後は徳川氏の所領となった。

慶長8年（1603）の江戸幕府創設後は、房総は大半が旗本領と譜代小藩の領地となり、小櫃川流域の小櫃、久留里は譜代大名土屋氏及び黒田氏の治める久留里藩領に、松丘、亀山は川越藩領に属した。一方、小糸川流域は、ほとんどが幕領と旗本領の相給支配が行われていた。

明治維新の後、明治4年（1871）の廃藩置県により、本市域は木更津縣の、次いで明治6年には千葉縣の所管となった。明治22年（1889）の市制町村制の施行により、八重原村、周西村、貞元村、周南村、中村、小糸村、秋元村、三島村、小櫃村、久留里町、松丘村、亀山村の12町村が誕生した。昭和18年には八重原村と周西村が合併して君津町となり、さらに昭和29～30年の町村合併により、君津町（君津町・貞元村・周南村）、小糸町（小糸村・中村）、清和村（秋元村・三島村）、小櫃村及び上総町（久留里町・松丘村・亀山村）の3町2村となり、昭和45年9月には、これら5か町村の合併により、人口64,609人、面積311.25Km<sup>2</sup>の町が誕生し、翌昭和46年9月1日県下25番目に市制を施行した。

21世紀を迎える、東京湾アクアラインの開通、館山自動車道君津インターチェンジの開設に伴う周辺整備などが進展するなか、水と緑の豊かな自然の中で、目指す将来都市像は「人が集い活力あふれる健康都市きみつ～夢と誇りの持てるまち～」である。

# 消防の歴史

## 1. 武家消防のはじまり

消防が組織的に行われるようになったのは、江戸時代に入ってからで、1629年（寛永6年）に幕府は、江戸城を守るために大名数十家に火のかかりを命じた。火災の際には、老中の名をもって火消に関する奉書を出して、大名を非常招集したので「奉書火消」といわれた。

これが我が国で最初の消防隊で、その後、1639年（寛永16年）江戸城本丸から出火した火災で、城中ことごとく焼失したので幕府はこれを機会に大名火消の組織を強化し、浅野内匠頭長矩等6大名に専門に奉書火消の役を命じ、さらに、1643年（寛永20年）に6万石以下の譜代大名、浅野家、稻葉家など16家を火消の役に任じて420人を1隊と定め、4隊を編成10日ごとに各隊交替して任務にあたった。1658年（万治元年）に従来の大名火消のほかに4千石以上の旗本4名に火消役を命じ、これを幕府直属のものとしこれを定火消と呼んだ。定火消の組織としては、1人の火消役の下に与力6騎、同心30人、臥煙（がえん）100人が置かれた。

しかし、これらの大名火消や定火消の出動する範囲は厳しく制限され、江戸城と武家屋敷とに限られ、町場の火災には出向かず、延焼の恐れのあるときでも境界線で待機していた。

## 2. 公共消防（店火消・町火消）のはじまり

1719年（享保4年）には、江戸南町奉行の大岡越前守は町火消、いろは48組を設けるとともに本所、深川に別に16組を組織した。町火消は純然たる義勇消防であって、組員は無報酬に等しく、町内住民にこの義務が負わされた。また町奉行の監督に服してはいたが、純然たる自治的組織であって、経費一切が町の負担であり、組織や人員等も町役人の自由に委ねられていた。この組織は多少の変遷があったにせよ、明治維新まで続いた。

## 3. 消防組の興り

明治維新の訪れとともに武家火消は消滅したが、いろは48組と本所、深川の16組の町火消は新しく生れた南北市政裁判所に次いで新設された東京府に移管され、明治3年町火消を改組して消防組とした。

## 4. 千葉県消防の起源

県下における消防の組織は、明治14年千葉県警察の消防規則が定められたが、これが組織に制度化された千葉県消防の最初であった。その後明治27年2月勅令をもって消防組織規則が制定公布され、県下に41組84部5、804人の組員が誕生した。

## 5. 君津市消防の沿革

本市に公設消防組が誕生したのは、下記のとおりである。

久留里町	明治35年2月5日
	2部編成、初代組頭 杉浦亀吉
小櫃村	大正3年8月18日
	13部編成、初代組頭 宮崎庄之助
貞元村	大正3年2月1日
	5部編成、初代組頭 宮崎国作
八重原村	大正6年2月
	6部編成、人員450名、初代組頭 藤平元吉
小糸村	明治44年2月
	12部編成、初代組頭 和田正作
中村	大正14年3月1日
	10部編成、初代組頭 野口親
周南村	昭和2年3月
	初代組頭 松本小八郎
周西村	大正2年1月
秋元村	明治末年頃
	11部編成、初代組頭 山中秀藏
三島村	明治末年頃
	10部編成、初代組頭 星野忠平

松丘村、亀山村においても、おおむね昭和初期までには設置されたようである。

その後、警察行政の指導下において発展を続けてきたが、昭和14年国家の戦時体制の強化によって警防団に改組され、戦後、昭和22年再び消防団に復し、翌昭和23年消防組織法の施行によって、初めて警察行政から独立した。

このように、自治体消防組織が確立され、純然たる市町村機関としての消防団が誕生した。その後、昭和29～30年の町村合併により12消防団から5消防団に統合された後、昭和45年9月、3町2村の合併により消防団も統合され、1団5支団44分団の現在の組織となった。

常備消防については、昭和44年4月旧君津町における消防本部署の創設に始まり、発展を続け、現在は1本部1本署3分署からなり、職員定数160名の組織となった。

## 君津市消防のあゆみ

明35. 2.	久留里町消防組設置
明44. 2.	小糸村消防組設置
大3. 2.	貞元村消防組設置
大3. 8.	小櫃村消防組設置
大6. 2.	八重原村消防組設置
大14. 3.	中村消防組設置
昭2. 3.	周南村消防組設置 その他、周西、秋元、三島、松丘、亀山の5村においても、おおむね昭和初期までに消防組が設置されたようである。
昭14. 1. 24	警防団令の施行により、各町村消防組は警防団に改組
昭18. 4. 30	周西・八重原両村の合併により、両村警防団を統合して君津町警防団を設置
昭22. 4. 30	消防団令の施行により、各警防団は消防団に改組
昭23. 3. 7	消防組織法の施行により、警察行政から独立して完全な自治体消防となる。
昭29~30	町村合併の進行に伴い、従来の11町村消防団は君津、小糸、清和、小櫃、上総の5町村消防団となる。
昭38~39	昼間消防力の不足を補うため、5か町村にそれぞれ役場職員による消防隊が設置された。
昭44. 4. 1	君津町に消防本部・署が設置され、職員定数17名をもって発足 消防長 長島昇氏就任
昭44. 6. 1	職員定数23名となる。
昭44. 7. 28	君津町危険物安全協会設立
昭44. 10. 21	消防署に化学消防ポンプ自動車1台配置
昭45. 4. 1	職員定数50名となる。
昭45. 8. 13	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭45. 8. 17	消防署に救急自動車1台配置し救急業務を開始
昭45. 9. 28	5町村合併により新「君津町」誕生。従来の君津町消防本部・署はそのまま新君津町消防本部・署となり、消防団は統合されて、1団、5支団、44分団、団員定数1,506名となり、消防団長に鎌田善次郎氏就任
昭46. 3. 31	支団役員及び役場消防隊等の人員統一により、団員定数1,489名となる。
昭46. 4. 1	職員定数55名となる。
昭46. 9. 1	県下25番目の市として市制施行に伴い君津市消防本部・署、団と改称された。
昭46. 9. 30	消防長 長島昇氏退任
昭46. 10. 1	消防長 四宮喜八郎氏就任
昭47. 3. 31	消防署上総出張所竣工
昭47. 4. 1	職員定数83名となる。 上総出張所及び小糸出張所設置（組織のみ）
昭47. 4. 5	消防署に救急自動車1台配置
昭47. 4. 30	消防長 四宮喜八郎氏退任 消防団長 鎌田善次郎氏退任
昭47. 5. 1	消防長 鎌田善次郎氏就任 消防団長 山田治雄氏就任
昭47. 6. 30	消防署に救急自動車1台配置
昭47. 7. 1	職員定数85名となる。 消防署上総出張所 職員20名、普通消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台をもって業務開始
昭47. 7. 31	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭47. 9. 1	職員定数95名となる。
昭47. 10. 15	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭47. 11. 26	消防署小糸出張所 職員18名、普通消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台をもって仮設庁舎（鎌滝自治会集会所）において業務開始

昭47. 12. 1	役場消防隊の廃止により団員定数 1, 412名となる。
昭47. 12. 18	消防署に救急自動車 1台配置
昭48. 3. 1	小糸出張所本庁舎で業務開始
昭48. 3. 31	消防団長 山田治雄氏退任
昭48. 4. 1	消防団長 川俣正明氏就任 職員定数 99名となる。 一部団員削除のため、消防団員定数 1, 362名となる。
昭48. 5. 12	千葉県消防設備保守協会より広報車 1台の寄贈を受け本部に配置
昭48. 6. 21	千葉県共済農業協同組合連合会より救急自動車 1台の寄贈を受け署に配置
昭48. 10. 1	救助隊（隊長以下 14名）、音楽隊（隊長以下 25名、全員兼務）を設置
昭48. 11. 13	消防署に40m級梯子付消防ポンプ自動車 1台配置
昭48. 11. 21	日本損害保険協会より普通消防ポンプ自動車 1台の寄贈を受け署に配置
昭49. 3. 28	消防署に救助工作車 1台配置
昭49. 4. 1	職員定数 120名となる。 消防団音楽部の廃止により消防団員定数 1, 342名となる。
昭49. 7. 15	日本消防協会より小型動力ポンプ付積載車 1台の寄贈を受け署に配置
昭50. 4. 1	消防団長 川俣正明氏再任
昭51. 8. 1	消防本部機構改革、総務課・予防課の二課制とする。
昭52. 4. 1	消防署機構改革、庶務係・消防係・救急係の三係制とする。 消防団長 川俣正明氏再任
昭53. 5.	木更津信用金庫よりマイクロバス 1台、連絡車 1台の寄贈を受け本部に配置
昭54. 1.	消防署に大型化学消防ポンプ自動車 1台配置
昭54. 3. 31	消防署に指揮車 1台配置
昭54. 3. 31	消防長 鎌田善次郎氏退任
昭54. 4. 1	消防長 加藤栄氏就任
昭54. 8. 3	消防団長 川俣正明氏再任
昭55. 3. 3	君津市防火管理安全協議会設立
昭55. 3. 31	消防署に泡原液搬送車 1台配置
昭55. 3. 31	消防団長 川俣正明氏退任
昭55. 4. 1	消防団長 小倉義雄氏就任 消防本部・署機構改革、総務課に財務係・庶務係、予防課に指導係・危険物係の二係制、署に庶務係・消防係・救急係の三係制とする。
昭55. 4. 22	君津婦人防火クラブ設立
昭55. 11. 4	日本防火協会より婦人防火クラブ広報車 1台の寄贈を受け予防課に配置
昭55. 12. 26	少年消防クラブ設立（大和田小学校・小櫃小学校）
昭56. 3. 25	消防署に普通消防ポンプ自動車 1台配置
昭56. 4. 1	消防団長 小倉義雄氏再任 人員削減により消防団員定数 998名となる。
昭56. 7. 10	総務課に連絡車 1台配置
昭57. 1. 28	消防署に救急自動車 1台配置
昭57. 2. 24	消防署上総出張所に普通消防ポンプ自動車 1台配置
昭57. 4. 1	消防署機構改革、庶務係・消防係・救急係・救助係・通信係の五係制とする。
昭57. 11. 18	消防本部・消防団が第18回県民の消防員団体表彰旗受賞
昭57. 12. 21	消防署に大型高所放水車 1台配置
昭58. 2. 27	予防課に査察車 1台配置
昭58. 3. 15	消防署小糸出張所に救急自動車 1台配置

昭58. 3. 31	消防長 加藤栄氏退任 消防団長 小倉義雄氏退任
昭58. 4. 1	消防長 斎藤正雄氏就任 消防団長 松井清氏就任
昭58. 5. 10	幼年消防クラブ設立 (清和保育園)
昭58. 11. 14	消防署小糸出張所に普通消防ポンプ自動車 1台配置
昭58. 11. 30	少年消防クラブ設立 (松丘小学校)
昭59. 1. 24	消防署上総出張所に救急自動車 1台配置
昭59. 2. 28	消防署上総出張所に小型動力ポンプ付積載車 1台配置
昭59. 9. 30	消防長 斎藤正雄氏退任
昭59. 10. 1	消防長 永嶺英氏就任
昭59. 10. 15	消防署に指揮車 1台配置
昭59. 10. 30	消防署に普通消防ポンプ自動車 1台配置
昭60. 2. 8	消防団が昭和59年度日本消防協会長表彰旗受章
昭60. 3. 9	日本損害保険協会より救急自動車 1台の寄贈を受け署に配置
昭60. 3. 31	消防団長 松井清氏退任
昭60. 4. 1	消防団長 服部基吉氏就任
昭60. 5. 21	本部に消防指令車 1台配置
昭60. 12. 20	消防署小糸出張所に小型動力ポンプ付積載車 1台配置
昭61. 5. 26	予防課に査察パトロール車 1台配置
昭61. 5. 28	総務課に輸送車 1台配置
昭62. 2. 20	普通消防ポンプ自動車 2台更新 (第3・18分団)
昭62. 3. 10	小型動力ポンプ付積載車 1台更新 (第31分団)
昭62. 3. 31	消防団長 服部基吉氏退任
昭62. 4. 1	消防団長 山下秀弥氏就任
昭62. 11. 20	普通消防ポンプ自動車 1台更新 (第8分団)
昭63. 2. 13	小型動力ポンプ付積載車 1台更新 (第33分団)
昭63. 3. 15	救助工作車更新 (消防署)
昭63. 7. 21	日本消防協会より連絡車 1台の寄贈を受け総務課に配置
昭63. 11. 14	普通消防ポンプ自動車 3台更新 (第7・11・22分団)
昭63. 11. 25	少年消防クラブ設立 (中小学校) 幼年消防クラブ設立 (美和幼稚園)
昭63. 12. 23	消防署に水槽付消防ポンプ自動車(I-A) 1台配置
平元. 1. 10	天皇陛下崩御(1月7日)により、消防出初式は中止される。
平元. 1. 31	小型動力ポンプ付積載車 1台更新 (第40分団)
平元. 3. 31	消防長 永嶺英氏退任 消防団長 山下秀弥氏退任
平元. 4. 1	消防長 皆川桂信氏就任
平元. 4. 1	消防団長 小倉大和氏就任
平元. 10. 23	普通消防ポンプ自動車 1台更新 (第28分団)
平 2. 3. 12	普通消防ポンプ自動車 2台更新 (第2・19分団)
平 2. 3. 29	小型動力ポンプ付積載車 3台更新 (第13・20・41分団)
平 2. 7. 25	第26回千葉県消防操法大会において第13分団が小型ポンプの部で最優秀賞、 第3分団がポンプ自動車の部で優秀賞を受賞
平 2. 10. 12	第12回全国消防操法大会に第13分団が出場し敢闘賞を受賞
平 2. 12. 17	小型動力ポンプ付積載車 2台更新 (第37・39分団)
平 3. 1. 21	小型動力ポンプ付積載車 1台更新 (第35分団)
平 3. 4. 1	消防団長 小倉大和氏再任

平 3. 7.25	日本消防協会より救急自動車1台の寄贈を受け消防署に配置
平 3. 8.31	連絡1号車更新(総務課)
平 3. 12.20	普通消防ポンプ自動車1台更新(第10分団) 小型動力ポンプ付積載車1台更新(第44分団) 消防ポンプ自動車1台更新(消防署)
平 4. 2.25	広報車1台更新(予防課)
平 4. 3. 9	小型動力ポンプ付積載車1台更新(第14分団)
平 4. 3.16	大型化学消防ポンプ自動車1台更新(消防署)
平 4. 7.23	消防署に現場指揮広報車1台配置
平 4. 8. 5	消防庁舎新築工事開始
平 5. 2. 4	普通消防ポンプ自動車1台更新(消防署)
平 5. 3. 8	普通消防ポンプ自動車2台更新(第9・29分団) 小型動力ポンプ付積載車2台更新(第34・42分団)
平 5. 3.31	消防長 皆川桂信氏退任 消防団長 小倉大和氏退任
平 5. 4. 1	消防長 榎本守氏就任 消防団長 柳井範佳氏就任 職員定数129名となる。 消防署機構改革により指令室を新設し、通信係を指令係とした。
平 5. 9.10	消防庁舎完成
平 5. 9.20	新消防庁舎にて業務開始
平 5.10.21	梯子付消防自動車(38m級)更新(消防署)
平 5.12.20	査察車1台更新(予防課)
平 6. 1.21	救急自動車1台更新(消防署小糸出張所)
平 6. 3.11	普通消防ポンプ自動車2台更新(第12・24分団)
平 6. 3.23	普通消防ポンプ自動車1台更新(消防署小糸出張所)
平 6. 3.25	小型動力ポンプ付積載車1台更新(第17分団)
平 6. 4. 1	職員定数140名となる。
平 6.10.27	第10回全国婦人消防操法大会出場敢闘賞を受賞
平 6.11.11	小型動力ポンプ付積載車1台更新(消防署上総出張所)
平 6.12.21	普通消防ポンプ自動車2台更新(第1・38分団) 小型動力ポンプ付積載車2台更新(第30・32分団)
平 7. 1.17	阪神淡路大震災発生、1月26日西宮市、2月8日に神戸市に市災害救援班派遣、班員として消防職員3名を派遣
平 7. 2.17	泡原液搬送車更新(消防署)
平 7. 3.10	救急自動車1台更新(消防署上総出張所)
平 7. 3.31	消防長 榎本守氏退任
平 7. 4. 1	消防長 石井洋氏就任
平 7.11.12	消防団長 柳井範佳氏再任 防災フェスティバル開催 第1回君津市消防団早出し競技会開催
平 7.11.22	小型動力ポンプ付積載車1台更新(消防署小糸出張所)
平 7.11.24	第16分団機庫火災
平 7.11.30	救急救命士2名誕生 消防署に高規格救急自動車1台配置
平 8. 1.22	普通消防ポンプ自動車2台更新(第4・6分団)
平 8. 1.31	救助隊に隊員保護器具(防毒衣・毒ガス検知管)4セット配備
平 8. 2. 1	高規格救急自動車運用開始
平 8. 2.24	消防音楽隊ジョイントコンサート(君津市民文化ホールにて新日鐵君津吹奏楽団と共に演)
平 8. 2.25	消防団第4分団機庫新築(鉄骨造平家建・延51.91m <sup>2</sup> )
平 8. 3.19	普通消防ポンプ自動車2台更新(第16・43分団) 小型動力ポンプ付積載車2台更新(第21・36分団)

平 8. 3. 25	消防団第16分団機庫新築（鉄骨造平家建・延51. 91m <sup>2</sup> ）
平 8. 10. 23	第1回クスの木コンサート開催
平 8. 11. 20	消防団用救助資機材(チェーンソー・エンジンカッター各3台)を各署所に配備
平 8. 12. 1	君津消防協力隊(セイバー君津)発足
平 8. 12. 6	第1回君津市消防職員委員会開催
平 9. 1. 31	泡原液タンク(10m <sup>3</sup> )設置
平 9. 2. 28	100m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（中野東公園）
平 9. 3. 31	市役所遊休施設(浄化槽)を1,000m <sup>3</sup> 級貯水槽に改修 第2分団施設(機庫・貯水槽・乾燥塔)解体 消防団長 柳井範佳氏退任
平 9. 4. 1	消防団長 鳥井恆利氏就任 消防署本署救急隊二隊稼動開始
平 9. 6. 24	100m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（坂田駅前公園）
平 9. 7. 7	消防署に林野火災用可搬式送水装置1台配置
平 9. 8. 24	救急フェア開催
平 9. 12. 10	普通消防ポンプ自動車3台更新（第25・26・27分団）
平 9. 12. 16	消防団用救助資機材(チェーンソー・エンジンカッター各3台)を各署所に配備
平10. 1. 22	消防団組織検討委員会第1回会議開催（委員長 小川副団長）
平10. 1. 28	小型動力ポンプ付積載車1台更新（第23分団）
平10. 3. 25	消防団第4分団機庫新築（鉄骨造平家建・延51. 98m <sup>2</sup> ）
平10. 3.	旧泡原液搬送車タンクを改修し、法木地先市有林に貯水槽として設置
平10. 3. 31	消防長 石井洋氏退任
平10. 4. 1	消防長 鈴木征二氏就任
平10. 6. 6	消防ポンプ自動車更新（消防署・CD-II型）
平10. 11. 13	100m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（久留里市場農村公園）
平10. 12. 25	消防団第3分団機庫新築（鉄骨造平家建・延51. 98m <sup>2</sup> ）
平10. 12. 28	查察車更新（予防課）
平11. 1. 10	君津市消防出初式挙行（第2日曜日とした）
平11. 3. 31	消防長 鈴木征二氏退任
平11. 4. 1	消防長 宮崎彌一郎氏就任 消防団長 鳥井恆利氏再任 小糸・上総出張所を分署に格上げ
平11. 6. 7	消防団第5分団機庫新築（鉄骨造平家建・延51. 98m <sup>2</sup> ）
平11. 6. 19	第29回君津市消防団消防操法大会開催(ポンプ車38分団・小型ポンプ32分団優勝)
平11. 7. 3	第20回君津支部消防操法大会開催(ポンプ車君津優勝・小型ポンプ君津優勝)
平11. 7. 27	第35回千葉県消防操法大会開催(ポンプ車2位・小型ポンプ6位) 9・9きみつ消防防災フェア開催
平11. 8. 21	100m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（池田東公園）
平11. 11. 1	資機材搬送車1台配備（クレーン付）
平12. 1. 31	消防団第9分団機庫新築（鉄骨造2階建・延57. 96m <sup>2</sup> ）
平12. 3. 6	
平12. 4. 1	指令室に課長相当職を配置 分署長・指令室長日勤体制になる。 普通救助隊を特別救助隊に改組
平13. 1. 15	連絡車更新（総務課）
平13. 2. 13	消防団第32分団機庫新築（鉄骨造2階建・延57. 96m <sup>2</sup> ）
平13. 3. 23	救助工作車更新（消防署）
平13. 3. 28	100m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（大道沢北公園）
平13. 3. 31	消防長 宮崎彌一郎氏退任 消防団長 鳥井恆利氏退任
平13. 4. 1	消防長 坂本健司氏就任
平13. 4. 1	消防団長 鈴木康弘氏就任

平13. 6. 23	第30回君津市消防団消防操法大会開催(ポンプ車26分団・小型ポンプ32分団優勝)
平13. 7. 7	第22回君津支部消防操法大会開催 (ポンプ車君津優勝・小型ポンプ君津優勝)
平13. 8. 1	第37回千葉県消防操法大会開催 (ポンプ車8位・小型ポンプ2位)
平13. 10. 16	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽 1基新設 (北子安公園)
平13. 10. 26	消防専用無線電話装置用自家発電システム設置 (小糸分署)
平13. 11. 28	上総分署に高規格救急自動車1台配置
平14. 1. 1	ホームページ開設
平14. 3. 5	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽 1基新設 (戸崎地先)
平14. 3. 15	上総分署ホース乾燥塔更新
平14. 3. 19	消防団第1分団機庫新築 (鉄骨造平家建・延51.97m <sup>2</sup> )
平14. 7. 13	第23回君津支部消防操法大会開催 (ポンプ車君津優勝・小型ポンプ君津2位)
平14. 7. 31	第38回千葉県消防操法大会開催 (ポンプ車3位)
平14. 11. 7	消防団員確保推進事業を施行
平14. 12. 16	小糸分署ホース乾燥塔更新
平15. 2. 28	消防団第26分団機庫新築 (鉄骨造2階建・延58m <sup>2</sup> )
平15. 3. 13	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽 1基新設 (中島中部自治会館)
平15. 3. 25	消防団第21分団機庫移転改修 (軽量鉄骨造2階建・延52.71m <sup>2</sup> )
平15. 3. 27	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽 1基新設 (上総亀山駅)
平15. 3. 31	消防長 坂本健司氏退任
平15. 4. 1	消防長 早坂勲氏就任 消防団長 鈴木康弘氏再任 消防本部・署機構改革、総務課を消防総務課とし財務担当・庶務担当、予防課に指導担当・危険物担当の二グループ制、署は庶務班・消防隊・救急隊・救助隊の体制となり、指令係を指令班とした。
平15. 7. 3	火の用心サミット (取手市、浜松市、新城市、岡崎市、丸岡町、君津市)
平15. 8. 24	「消防開放日」の実施
平15. 8. 28	第32回全国消防救助技術大会に出場 (種目:ロープブリッジ渡過)
平15. 9. 26	広報車更新 (予防課) 連絡車更新 (消防署)
平15. 11. 20	自治体消防55周年記念大会に参加
平15. 12. 4	第8分団ホース乾燥塔更新
平15. 12. 19	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽 1基新設 (大岩青年館)
平16. 2. 18	消防団第15分団機庫新築 (鉄骨造平家建・延51.97m <sup>2</sup> )
平16. 2. 25	消防団第41分団機庫新築 (鉄骨造2階建・延64.24m <sup>2</sup> )
平16. 3. 17	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽 1基新設 (中野西公園)
平16. 3. 30	消防長 早坂勲氏退任
平16. 3. 31	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽 1基新設 (尾車地先)
平16. 4. 1	消防長 山下実氏就任 君津市防火安全協会発足 (君津市防火管理安全協議会・君津市危険物安全協会・君津婦人防火クラブの統合) 緊急消防援助隊に消火隊を登録
平16. 7. 7	第7分団ホース乾燥塔更新
平16. 8. 26	第33回全国消防救助技術大会に出場 (種目:ロープブリッジ渡過、はしご登はん)
平16. 11. 14	消防団駆伝大会開催 (優勝第3支団)
平16. 11. 19	小糸分署に高規格救急車1台配置
平16. 12. 7	普通消防ポンプ自動車1台更新 (第15分団、CD-I型)
平16. 12. 20	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽 1基新設 (大野原公園)
平17. 2. 25	消防庁長官表彰 (消防団地域活動表彰 (団員確保功労) ) 受賞
平17. 3. 17	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽 1基新設 (行馬地先)
平17. 3. 31	消防団長 鈴木康弘氏退任
平17. 4. 1	消防団長 高橋 明氏就任 女性消防官1名採用 (救命士)

平17. 8. 25	第34回全国消防救助技術大会に出場（種目：ロープブリッジ渡過）
平17. 10. 31	第30分団ホース乾燥塔更新
平17. 11. 10	第36回県民の消防員表彰で消防団が団体表彰受章
平17. 11. 29	N B C 災害対応資機材4式救助隊へ配備
平18. 2. 28	普通消防ポンプ自動車1台更新（第3分団、CD-I型） 消防緊急援助隊支援資機材（エアーテント他）配備
平18. 3. 10	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（サエン田公園）
平18. 3. 24	消防署本署に高規格救急車1台配置 消防団第24分団機庫新築（鉄骨造2階建・延64.24m <sup>2</sup> 、ホース乾燥塔更新）
平18. 3. 31	消防長 山下 実氏退任
平18. 4. 1	消防長 尾棹 進氏就任 緊急消防援助隊に消火・救急・後方支援部隊を登録
平18. 11. 9	消防団による住宅防火診断
平18. 12. 8	第25分団ホース乾燥塔更新
平18. 12. 8	第32分団ホース乾燥塔更新
平18. 12. 15	100m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（君津中央公園）
平19. 1. 24	本署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車1台配置（I-B型）
平19. 2. 28	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（末吉地先）
平19. 3. 9	小型動力ポンプ付積載車1台更新（第31分団）
平19. 3. 14	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（人見地先） 40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（小糸分署）
平19. 3. 20	消防団第40分団機庫新築（鉄骨造平家建・延59.62m <sup>2</sup> ）
平19. 3. 23	普通消防ポンプ自動車1台更新（第18分団、CD-I型）
平19. 3. 28	本署に高規格救急車1台配置
平19. 4. 1	職員定数160名となる。
平19. 4. 1	消防団長 高橋 明氏再任
平19. 4. 1	女性消防官1名採用（救命士）
平19. 7. 9	高機能消防指令センター設計業務委託
平19. 9. 9	君津市消防団フェア実施
平19. 9. 28	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（郡地先）
平20. 2. 8	小型動力ポンプ付積載車1台更新（第33分団）
平20. 2. 6	本署に高規格救急車1台配置
平20. 2. 28	普通消防ポンプ自動車1台更新（第8分団、CD-I型）
平20. 2. 29	第42分団ホース乾燥塔更新
平20. 2. 29	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（南子安地先）
平20. 3. 12	上総分署に水槽付消防ポンプ自動車1台配置（I-A型）
平20. 3. 17	消防団第7分団機庫新築（鉄骨造平家建・延59.62m <sup>2</sup> ）
平20. 3. 18	松丘分署庁舎竣工
平20. 3. 21	100m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（広岡地先）
平20. 3. 31	消防長 尾棹 進氏退任
平20. 4. 1	消防長 鈴木 隆氏就任
平20. 4. 1	君津市消防団協力事業所表示制度実施要綱を施行
平20. 7. 14	君津市消防署松丘分署外構工事完成
平20. 9. 23	第2回君津市消防団フェア実施 消防団協力事業所表示証 6社交付
平20. 9. 24	松丘分署に普通消防ポンプ自動車1台配備（CD-I型）
平20. 10. 4	君津市消防署松丘分署業務開始 職員15名 消防ポンプ自動車1台 高規格救急車1台をもって業務開始
平21. 3. 6	普通消防ポンプ自動車1台更新（第22分団、CD-I型）
平21. 3. 25	高機能消防指令センター運用開始
平21. 3. 31	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（大山野地先）
平21. 3. 31	消防長 鈴木 隆氏退任
平21. 3. 31	消防団長 高橋 明氏退任

平21. 4. 1	消防長 岡根 敏晴氏就任
平21. 4. 1	消防団長 前田 吉敬氏就任
平21. 4. 1	機能別消防団員制度開始（市役所分団）
平21. 4. 1	女性消防官1名採用（消防士）
平21. 6. 1	女性消防官1名採用（救命士）
平21. 6. 13	消防団協力事業所表示証 4社交付
平21. 9. 8	広報連絡車1台配備（松丘分署）
平21. 10. 1	君津市消防署松丘分署23名体制業務開始
平21. 12. 16	第38分団ホース乾燥塔更新
平21. 12. 25	消防本部査察車1台更新（予防課）
平22. 1. 10	消防団協力事業所表示証 2社交付
平22. 2. 26	普通消防ポンプ自動車1台配備（松丘分署、CD-II型）
平22. 3. 2	普通消防ポンプ自動車2台更新（第7・11分団 CD-I型）
平22. 3. 9	常備消防発足40周年記念式典
平22. 3. 19	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（上新田地先）
平22. 3. 26	共同指令センター運営計画が千葉県消防指令業務共同運用推進協議会に承認
平22. 9. 1	第31回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）
平22. 10. 5	上総分署建設用地購入
平22. 10. 25	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（人見地先）
平22. 12. 12	第3回君津市消防団フェア実施
平22. 12. 13	消防団協力事業所表示証 3社交付
平22. 12. 13	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（俵田地先）
平22. 12. 13	100m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（宮下地先）
平23. 2. 25	普通消防ポンプ自動車1台更新（第28分団 CD-I型）
平23. 2. 28	小型動力ポンプ付積載車1台更新（第40分団）
平23. 3. 22	緊急消防援助隊派遣（福島県（第4次）：救急隊1隊3名・後方支援隊1隊3名）3/22～3/24
平23. 3. 24	緊急消防援助隊派遣（福島県（第5次）：救急隊1隊3名・後方支援隊1隊3名）3/24～3/28
平23. 3. 31	消防長 岡根 敏晴氏退任
平23. 4. 1	消防長 岡田 典夫氏就任
平23. 4. 1	消防団長 前田 吉敬氏再任
平23. 4. 5	緊急消防援助隊派遣（福島県（第8次）：救急隊1隊3名・後方支援隊1隊3名）4/5～4/9
平23. 4. 9	緊急消防援助隊派遣（福島県（第9次）：救急隊1隊3名・後方支援隊1隊3名）4/9～4/13
平23. 11. 10	100m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（久留里市場地先）
平24. 1. 8	消防団協力事業所表示証 4社交付
平24. 2. 17	普通消防ポンプ自動車1台更新（第19分団 CD-I型）
平24. 2. 20	君津市消防団協力事業所 千葉オイレッショ株 総務省消防庁消防団協力事業所に認定
平24. 2. 22	小糸分署に普通消防ポンプ自動車配備（CD-I型） 小型動力ポンプ付積載車更新
平24. 3. 22	本署に小型動力ポンプ付水槽車配備（5,000ℓ）
平24. 3. 31	消防長 岡田 典夫氏退任
平24. 4. 1	消防長 前田 佳暉氏就任
平24. 4. 1	消防団組織の見直し 第24分団を第18分団に、第31分団を第30分団に統合し、各々第二部とした 消防団OBによる機能別消防団員制度導入（44名） 分団統合並びに一部団員削減により、消防団員定数960名となる
平24. 7. 7	第33回千葉県消防協会君津支部消防操法大会 (ポンプ車最優秀賞15分団、小型ポンプ優秀賞32分団)
平24. 7. 28	第48回千葉県消防操法大会（最優秀賞 15分団）
平24. 8. 28	本署に大型化学高所放水車配備
平24. 10. 7	第23回全国消防操法大会に出場（ポンプ車優良賞 第15分団）
平24. 12. 16	消防団協力事業所表示証 3社交付
平25. 2. 5	ちば消防共同指令センターへ運用切り替え
平25. 2. 8	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（大坂地先）
平25. 2. 26	普通消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第2分団） 小型動力ポンプ付積載車3台更新（第13・20・41分団）
平25. 3. 29	40m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽1基新設（中野南公園）
平25. 3. 31	消防団長 前田 吉敬氏退任

平25. 4. 1	消防団長 松崎 良成氏就任 ちば消防共同指令センター、消防・救急デジタル無線運用開始
平25. 4. 12	100m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽 1基新設（糠田地先 平成24年度事業）
平25. 9. 27	上総分署管理棟建設事業契約締結
平25. 10. 20	君津市消防音楽隊 発足40周年記念演奏会開催
平25. 11. 25	消防団120年、自治体消防65周年記念大会開催
平25. 12. 10	100m <sup>3</sup> 級耐震性貯水槽 1基新設（上総分署建設用地）
平26. 2. 26	消防団車両更新（第5分団、第35分団、第37分団、第39分団）
平26. 3. 20	総務省より消防団救助資機材搭載型車両受領（第10分団配備）
平26. 3. 31	消防長 前田 佳暁氏退任
平26. 4. 1	消防長 青木 一志氏就任
平26. 4. 1	女性消防分団発足

## 位 置 ・ 地 勢

本市は、房総半島のほぼ中央に位置し、県下第二番目の広大な面積を有している。西端は東京湾に臨み、北から順に木更津市、市原市、大多喜町、鴨川市、富津市の4市1町と境を接している。

市の南部には清澄山系が東西に連なり、それより更に東部には大福山系、西部に高宕、鹿野山系、中央には三石、大塚山系がそれぞれ北に向って走り、次第になだらかな丘陵となっている。三石山系の間を東には小櫃川が北に流れて木更津市に入り、西には小糸川が北西に流れて東京湾に注ぎ、両川の沿岸には肥沃な耕地が開けている。“鉄鋼の君津”と呼ばれるように臨海部は工業化がすすんだが、市の東南部には丘陵地帯がひろがり、自然の大パノラマが展開されている。

豊かな水と緑、温暖な気候、澄んだ空気、明るい光の中で栽培される新鮮な野菜と果物温泉も湧き出て、観光地としての要素がいっぱい。また、豊かな心を育てる名所、旧跡もすばらしいものがある。

☆ 位 置 東経  $139^{\circ} 55' 01''$   
北緯  $35^{\circ} 19' 05''$

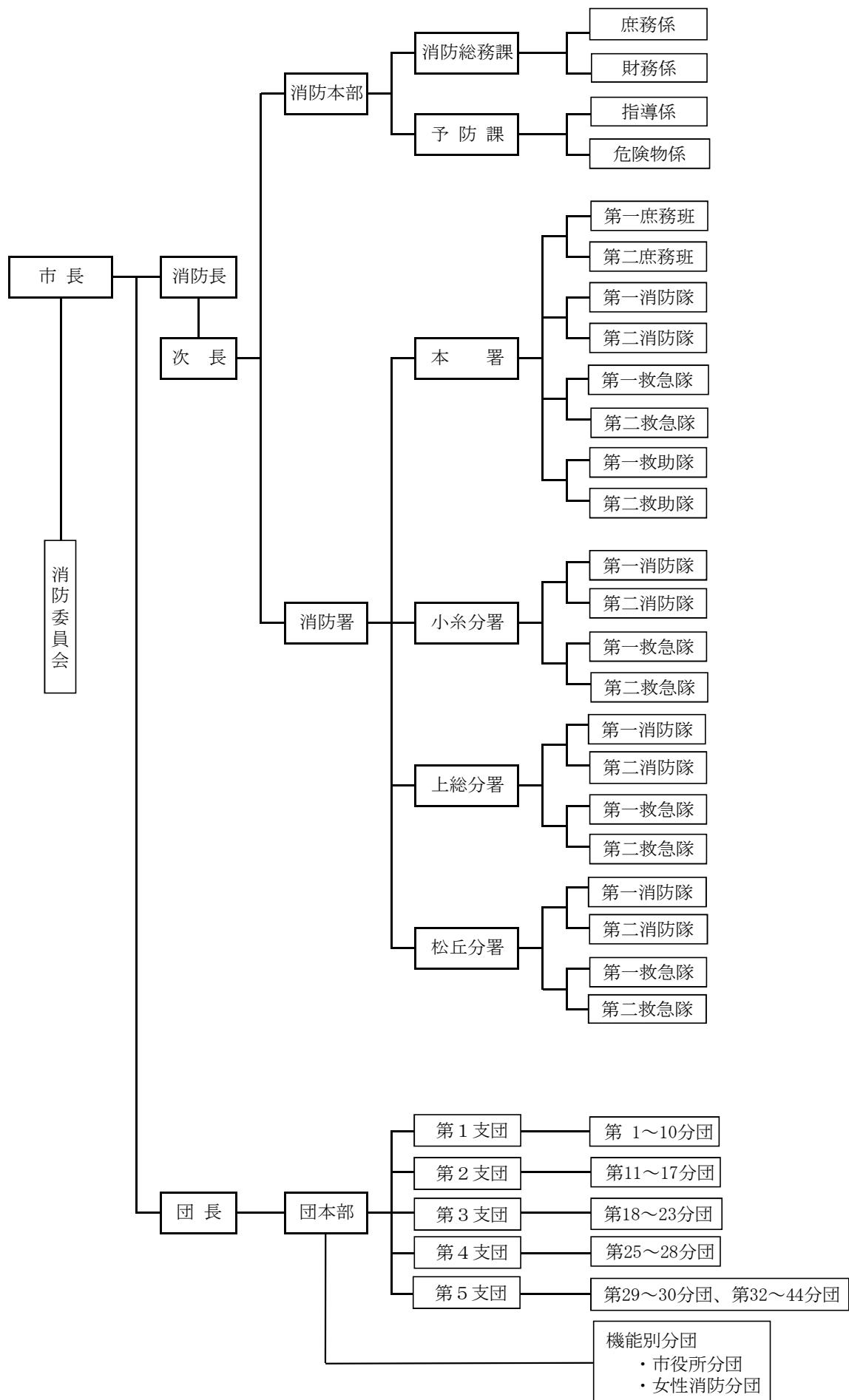
☆ 面 積  $318.83 \text{ Km}^2$

☆ 広 ば う 東西  $27.3 \text{ Km}$   
南北  $22.6 \text{ Km}$

☆ 周 囲  $118.2 \text{ Km}$



## 消防の組織



## 消防本部事務分掌

消防総務課	1 施策の企画、推進及び進行管理並びに本庁との連絡調整に関すること。
	2 事務事業の管理及び改善並びに予算及び施策の評価に関すること。
	3 予算、決算、人事等に関する総合調整に関すること。
	4 職場内研修の企画及び推進に関すること。
	5 主要施策の関係機関に係る情報の収集及び整理並びに当該関係機関との連絡調整に関すること。
	6 本部内の庶務に関すること。
	7 文書及び公印に関すること。
	8 消防長が別に定める警防事務の調整に関すること。
	9 訓令等に関すること。
	10 消防団に関すること。
	11 消防関係団体との連絡調整に関すること。
	12 消防委員会に関すること。
	13 儀式及び表彰に関すること。
	14 消防職員委員会に関すること。
	15 安全衛生委員会に関すること。
	16 安全運転教育に関すること。
	17 消防用財産の取得、管理及び処分に関すること。
	18 貸与品に関すること。

予防課	1 防火対象物、消防用設備等の届出の処理に関すること。
	2 消防同意に関すること。
	3 消防法(昭和23年法律第186号)に基づく立入検査及び違反処理に関すること。
	4 火災の予防及び防災意識の普及啓発に関すること。
	5 消防広報及び消防音楽隊に関すること。
	6 防災関係団体との連絡調整に関すること。
	7 防火関係団体の育成指導に関すること。
	8 火災警報の発令に関すること。
	9 防火管理者の育成に関すること。
	10 危険物製造所等の許認可に関すること。
	11 危険物製造所等の立入検査及び予防措置に関すること。
	12 少量危険物及び指定可燃物の届出に関すること。
	13 石油コンビナート等特別防災区域の防災指導に関すること。
	14 危険物取扱者の指導に関すること。
	15 消防関係手数料の収納に関すること。
	16 水火災の調査及び統計に関すること。
	17 災証明に関すること。

## 消防署事務分掌

本 署	第一庶務班	1 公印及び物品の管理に関すること。 2 署員の勤務計画に関すること。 3 署員の研修及び福利厚生に関すること。 4 本署隊の編成に関すること。 5 署に関すること。 6 防災通信に関すること。 7 災害情報等の収集及び関係機関との連絡に関すること。 8 通信指令業務の研究及び訓練に関すること。 9 通信指令施設の維持管理に関すること。
	第二庶務班	1 水火災等の警戒及び防御並びに訓練に関すること。 2 君津市消防警防規程(平成13年君津市消防本部訓令(甲)第1号)に基づく警防調査に関すること。 3 消防技術及び消防資機材等の研究並びに調査に関すること。 4 消防車両及び消防資機材等の維持管理に関すること。 5 君津市火災予防条例(昭和46年君津市条例第26号)に基づく届出の処理に関すること。(予防課において所掌するものを除く) 6 火災調査に関すること。(他の火災等の軽易なもの)
	第一救急隊	1 救急業務に関すること。 2 救急技術及び救急資機材等の研究並びに訓練に関すること。 3 救急車両及び救急資機材等の維持管理に関すること。 4 救急医療機関との連絡調整に関すること。 5 応急手当の普及啓発に関すること。 6 救急搬送証明に関すること。 7 救急統計に関すること。
	第二救急隊	1 救助業務に関すること。 2 救助技術及び救助資機材等の研究並びに調査に関すること。 3 救助車両及び救助資機材等の維持管理に関すること。 4 救助統計に関すること。
	第一救助隊	1 水火災等の警戒及び防御並びに訓練に関すること。 2 救助業務に関すること。 3 君津市消防警防規程に基づく警防調査に関すること。 4 消防技術及び消防資機材等の研究並びに調査に関すること。 5 消防車両及び消防資機材等の維持管理に関すること。 6 君津市火災予防条例に基づく届出の処理に関すること。 (予防課において所掌するものを除く) 7 火災調査に関すること。(他の火災等の軽易なもの) 8 分署に関すること。

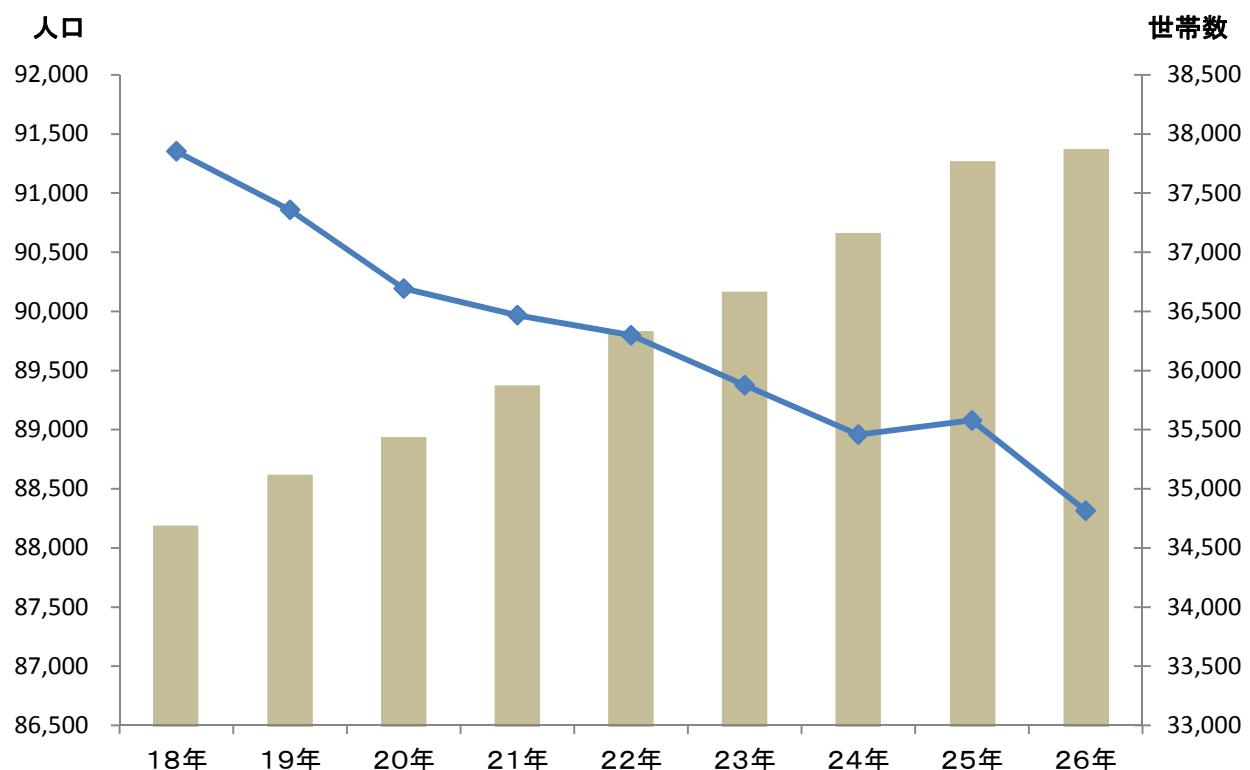
分 署	第一消防隊	1 救急業務に関すること。 2 救急技術及び救急資機材等の研究並びに訓練に関すること。 3 救急車両及び救急資機材等の維持管理に関すること。 4 救急医療機関との連絡調整に関すること。 5 応急手当の普及啓発に関すること。
	第二消防隊	1 水火災等の警戒及び防御並びに訓練に関すること。 2 救助業務に関すること。 3 君津市消防警防規程に基づく警防調査に関すること。 4 消防技術及び消防資機材等の研究並びに調査に関すること。 5 消防車両及び消防資機材等の維持管理に関すること。 6 君津市火災予防条例に基づく届出の処理に関すること。 (予防課において所掌するものを除く) 7 火災調査に関すること。(他の火災等の軽易なもの) 8 分署に関すること。
	第一救急隊	1 救急業務に関すること。 2 救急技術及び救急資機材等の研究並びに訓練に関すること。 3 救急車両及び救急資機材等の維持管理に関すること。 4 救急医療機関との連絡調整に関すること。 5 応急手当の普及啓発に関すること。
	第二救急隊	1 救急業務に関すること。 2 救急技術及び救急資機材等の研究並びに訓練に関すること。 3 救急車両及び救急資機材等の維持管理に関すること。 4 救急医療機関との連絡調整に関すること。 5 応急手当の普及啓発に関すること。
	第一救助隊	1 水火災等の警戒及び防御並びに訓練に関すること。 2 救助業務に関すること。 3 君津市消防警防規程に基づく警防調査に関すること。 4 消防技術及び消防資機材等の研究並びに調査に関すること。 5 消防車両及び消防資機材等の維持管理に関すること。 6 君津市火災予防条例に基づく届出の処理に関すること。 (予防課において所掌するものを除く) 7 火災調査に関すること。(他の火災等の軽易なもの) 8 分署に関すること。

## 君津市の市勢推移

各年 4月1日現在

項目 年	面 積 (k m <sup>2</sup> )	人 口	世帯数	消防職員一人当たり			消防団員一人当たり		
				人 口	世帯数	面 積	人 口	世帯数	面 積
平成18年	318.83	91,353	34,697	672	255	234	98	37	34
平成19年	318.83	90,858	35,121	658	255	231	100	39	35
平成20年	318.83	90,194	35,440	605	238	214	99	39	35
平成21年	318.83	89,968	35,878	652	260	231	99	39	35
平成22年	318.83	89,799	36,332	579	234	206	96	39	34
平成23年	318.83	89,377	36,667	569	234	203	98	40	35
平成24年	318.83	88,958	37,160	556	232	199	93	39	33
平成25年	318.83	89,079	37,766	567	241	203	94	40	34
平成26年	318.83	88,316	37,866	555	238	201	92	39	33

### 人口・世帯数の推移



## 予算の推移(一般会計)

年 度	一般会計 当初予算(A) (千円)	消 防 費 当初予算(B) (千円)	構成比 (B)/(A) (%)	市民一人 当たり 予算額 (円)	市民一人 当たり 消防費 (円)
平成18年度	27,100,000	1,591,627	5.9	296,651	17,423
平成19年度	28,000,000	1,785,818	6.4	308,173	19,655
平成20年度	29,500,000	1,824,272	6.2	327,073	20,226
平成21年度	28,500,000	1,526,041	5.3	316,779	16,962
平成22年度	29,300,000	1,557,257	5.3	326,284	17,342
平成23年度	28,400,000	1,530,735	5.4	317,755	17,127
平成24年度	27,350,000	1,789,357	6.5	307,448	20,115
平成25年度	27,000,000	1,539,765	5.7	303,102	17,285
平成26年度	27,300,000	1,419,877	5.2	309,117	16,077

## 消防予算の推移

単位：千円

年 度	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	災害対策費	合 計
平成18年度	1,253,415	75,058	129,189	133,965	1,591,627
平成19年度	1,261,954	79,121	372,171	72,572	1,785,818
平成20年度	1,272,525	78,000	429,694	44,053	1,824,272
平成21年度	1,317,053	78,632	95,840	34,516	1,526,041
平成22年度	1,300,447	74,308	119,452	63,050	1,557,257
平成23年度	1,227,363	78,214	205,761	19,397	1,530,735
平成24年度	1,222,605	77,513	452,319	36,920	1,789,357
平成25年度	1,171,207	71,435	253,214	43,909	1,539,765
平成26年度	1,111,687	77,815	190,762	39,613	1,419,877

## 消防職員の配置状況

平成26年4月1日現在

階級別 配置別		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	その他	計
消防本部	消防長	1							1
	次長		1						1
	消防総務課		1	3		3 ①			7 ①
	予防課		2	2		2 ①	2		8 ①
消防署	本署		6	9	6	23 △	24		70
	指令センター派遣			1		1			
	小糸分署		1	6		9	7		23
	上総分署		1	6	2	7	7		23
	松丘分署		1	6	1	8 (1)	7		23 (1)
	市役所出向			1			1		2
	県出向				1				1
	計	1	13	34	9	54 ② (1)	48		159 ② (1)

※○は、うち女性

※( )は、うち再任用（フルタイム）

※△は、再任用（短時間勤務）計には含まず

## 消防職員の勤続年数

平成26年4月1日現在

階級別 年数		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	その他	計
5年未満						10	46		56
5年以上10年未満					1	43 ②	1		45 ②
10年以上15年未満					7				7
15年以上20年未満				1	2				3
20年以上25年未満				23					23
25年以上30年未満			1	4					5
30年以上		1	12	6		1 △ (1)			20 (1)
計		1	13	34	10	54 ② (1)	47		159 ② (1)

※○は、うち女性

※( )は、うち再任用（フルタイム）

※△は、再任用（短時間勤務）計には含まず

## 消防職員の階級別年齢

平成26年4月1日現在

階級 年齢	消防監	消防 司令長	消防司令	消防 司令補	消防士長	消防士	その他	計
18						3		3
19						5		5
20						5		5
21						5		5
22						14		14
23					7	5		12
24					9	4		13
25					6	2		8
26					9	2		11
27					10			10
28					3	1		4
29					2	1		3
30					2			2
31					2			2
32				1	1			2
33								
34								
35				2	1			3
36				1	1			2
37				5				5
38			6					6
39			10	1				11
40			5					5
41			2					2
42			1					1
43			1					1
44			1					1
45			2					2
46								
47								
48								
49			1					1
50		2						2
51								
52		2						2
53			2					2
54		4						4
55	1							1
56			1					1
57		1						1
58		2	2					4
59		2						2
60					(1)			1
計	1	13	34	10	54	47		159
平均	55歳3月	55歳3月	46歳4月	35歳4月	26歳1月	23歳3月		32歳6月

( ) 再任用フルタイム  
短時間再任用含まず

## 消防職員の研修状況

平成26年4月1日現在

研修科目	年度別(平成)	20年度 以前	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	計
消防 大 学 校	上級幹部科							0
	幹部科(幹部研修)	2(5)		1			1	4(5)
	本 科	4						4
	予 防 科	1						1
	警 防 科	6	1					7
	救 助 科					1		1
	救 急 科	7						7
千葉 県 消 防 学 校	初 任 科	173	15	9	11	8	12	228
	警 防 科	11						11
	予防査察科 (予防科程)	18	1	1	1	1	1	23
	査 察 科 程	7						7
	火 災 調 査 科	7	1	1	1	1	1	12
	危 険 物 科	7		1				8
	救 急 科	46	2	2	4	4	6	64
	II 科 程	42						42
	初級幹部科	48						48
	中級幹部科	24	1	1	1			27
	幹部特別研修科	2						2
	救助科	18	1	1	1	1	1	23
	訓練指導科	67	2	1		2	1	73
	はしご自動車等講習会	26	1	1	1	1	1	31
	気管挿管講習	6						6
	薬剤投与講習	4	2	1	2			9
	気管挿管・薬剤投与講習	4	1	1	2	2		10
	救急救命士養成研修	8	1			1		10

## 消防職員の資格取得状況

資 格 等 の 種 類	資格取得者数	資 格 等 の 種 類	資格取得者数
救急救命士	31	ガス溶接	9
救急II課程	8	小型クレーン	26
救急標準課程	54	玉 掛	25
潜 水 士	40	小型船舶	21

## 消防職員の表彰

表彰区分		年度別		19 年 度	20 年 度	21 年 度	22 年 度	23 年 度	24 年 度	25 年 度
消防庁長官	功 劳 章									
	永年勤続功労章			1	2	1	1	1	1	1
千葉県知事	文化功労章									
	特別功労章							1		1
	永年勤続功労章			1		1			1	
	功 劳 章	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	精 勤 章	1		1	1	1	1	1	1	1
	防災危機管理部長章	2	6	10	7	3	3			
日本消防協会会長	勤 続 章		5							2
	功 績 章									
	精 績 章							1		
千葉県消防協会会長	永年勤続功労章	4	2	2			2			2
	特別功労章									
	功 績 章									
	功 劳 章									
	精 勤 章	3	3	3	3	3	3	3	3	2
	感 謝 状									
君津支部長	特別功労章	1								4
	功 劳 章	3	5	5	2	4	4	4	10	
	感 謝 状		2		2					
全国消防長会	優良職員表彰	1			2					
	永年勤続(40)			4	9	12				
	永年勤続(35)									
	永年勤続(30)	5		4						
	永年勤続(25)									
	永年勤続(20)	2	2		2	5				
君津市消防長	永年勤続功労章	5	9	7	3					
	精 勤 章		1		1	1	2	1		
君津市消防団長	感 謝 状		2					2		

## 消防庁舎の現況

署別 区分		消防本部・本署	小糸分署	上総分署	松丘分署
所在 地		君津市 李 師 3丁目1番25号	君津市 鎌 滝 441番地	君津市 久留里市場 384番地	君津市 広 岡 1795-1番地
建築年月		平成5年9月	昭和48年2月	昭和47年4月	平成20年3月
構 造		鉄骨 鉄筋コンクリート造 3階建	鉄筋 コンクリート造壁式 一部2階建	鉄筋 コンクリート造壁式 一部2階建	鉄骨造 一部タイル張 一部2階建
規 模	敷地面積	5, 881. 26m <sup>2</sup>	1, 634. 00m <sup>2</sup>	1, 117. 61m <sup>2</sup>	1, 410. 21m <sup>2</sup>
	建築面積	1, 965. 48m <sup>2</sup>	154. 49m <sup>2</sup>	142. 84m <sup>2</sup>	344. 71m <sup>2</sup>
	延床面積	3, 756. 89m <sup>2</sup>	169. 43m <sup>2</sup>	164. 53m <sup>2</sup>	499. 14m <sup>2</sup>

## 消防車両等の配置状況

所 属	車両名称	車 名	年 式	登録番号	車 体			エンジン 排気量	車両総 重量kg	免許 区分
					全長(m)	全幅(m)	全高(m)			
消防 本 部	君津本部司令 1 (その他)	トヨタ	平成22年	袖 300 ひ 7015	4.44	1.72	1.49	1,490	1,535	普通
	君津本部連絡 1 (その他)	ニッサン	平成14年	袖 800 さ 4358	4.41	1.69	1.71	1,760	1,615	普通
	君津本部連絡 2 (その他)	マツダ	平成12年	袖 800 さ 2860	4.68	1.69	1.70	1,830	1,615	普通
	君津本部輸送 1 (人員搬送車)	トヨタ	平成26年	袖 200 さ 1148	6.99	2.03	2.58	3,900 (D)	5,285	中型
	君津資材 1 (資機材搬送車)	ミツビシ	平成12年	袖 800 さ 1295	6.73	2.17	2.70	5,240 (D)	5,865	中型
	君津本部予防 1 (その他)	ニッサン	平成10年	袖 88 な 3465	4.29	1.66	1.64	1,490	1,365	普通
	君津本部予防 2 (その他)	ニッサン	平成21年	袖 800 さ 9986	4.71	1.69	2.03	1,990	2,085	普通
	君津本部広報 1 (その他)	トヨタ	平成15年	袖 800 さ 5913	4.74	1.69	2.23	1,990	2,995	普通

所属	車両名称	車名	年式	登録番号	車体			エンジン排気量	車両総重量kg	免許区分
					全長(m)	全幅(m)	全高(m)			
本署	君津指揮1 (指揮車)	ニッサン	平成21年	袖 830 な 4	4.77	1.69	2.03	1,990	3,175	普通
	君津連絡1 (その他)	スズキ	平成 8年	袖 88 な 2670	3.97	1.63	1.83	1,590	1,505	普通
	君津梯子1 (梯子車)	ヒ ノ	平成 5年	袖 88 や 1246	10.86	2.49	3.55	17,230 (D)	19,990	大型
	君津救助1 (救助工作車)	ミツビシ	平成13年	袖 800 は 120	7.52	2.30	3.15	8,200 (D)	9,650	中型
	君津水槽1 (水槽付消防ポンプ自動車)	ミツビシ	平成19年	袖 800 は 513	7.33	2.30	3.00	7,545 (D)	9,790	中型
	君津化高1 (大型化学高所放水車)	ヒ ノ	平成24年	袖 830 さ 1	8.33	2.49	3.50	8,860 (D)	16,225	大型
	君津原液1 (泡原液搬送車)	ミツビシ	平成 7年	袖 88 や 1446	6.62	2.46	2.85	8,200 (D)	10,685	中型
	君津水槽2 (水槽付消防ポンプ自動車)	ミツビシ	平成11年	袖 800 さ 72	6.40	2.32	2.50	8,200 (D)	7,910	中型
	君津ポンプ1 (消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	平成10年	袖 88 さ 9831	6.51	2.30	2.78	7,960 (D)	6,570	中型
	君津救急3 (救急車)	トヨタ	平成13年	袖 800 さ 4121	5.61	1.80	2.55	3,370	3,035	普通
	君津救急1 (救急車)	トヨタ	平成19年	袖 800 な 5	5.64	1.88	2.56	2,690	3,215	普通
	君津救急2 (救急車)	ニッサン	平成20年	袖 830 む 6	5.64	1.90	2.47	3,490	3,255	普通
小糸分署	君津水槽3 (小型動力ポンプ付水槽車)	ヒ ノ	平成24年	袖 800 て 5000	7.00	2.30	2.70	6,400 (D)	11,650	大型
	小糸水槽1 (消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	平成 6年	袖 88 さ 4685	6.46	2.22	2.70	7,410 (D)	7,650	中型
	小糸ポンプ1 (消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	平成24年	袖 830 ろ 9	5.73	1.88	2.76	4,000 (D)	4,985	普通
上総分署	小糸救急1 (救急車)	ニッサン	平成16年	袖 800 さ 6981	5.64	1.90	2.47	3,490	3,265	普通
	上総水槽1 (水槽付消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	平成20年	袖 830 ほ 119	7.00	2.30	2.92	6,400 (D)	9,350	中型
	上総ポンプ1 (小型動力ポンプ付積載車)	イスズ	平成 6年	袖 88 さ 5109	4.88	1.69	2.45	3,050 (D)	3,420	普通
松丘分署	上総救急1 (救急車)	ニッサン	平成18年	袖 800 さ 7937	5.64	1.90	2.55	3,490	3,285	普通
	松丘水槽1 (消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	平成20年	袖 830 ま 119	5.73	1.88	2.60	4,000 (D)	5,650	中型
	松丘水槽2 (消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	平成22年	袖 830 め 119	6.90	2.26	3.10	6,400 (D)	7,660	中型
	松丘救急1 (救急車)	トヨタ	平成20年	袖 802 ふ 1	5.64	1.89	2.49	2,690	2,220	普通
	松丘連絡1 (その他)	マツダ	平成15年	袖 800 さ 5917	4.28	1.69	2.20	1,780	2,480	普通

※ (D) は、ディーゼル車をいう。

## 応援協定等の締結状況

協定等の名称	協定締結年月日	締結機関名	協定の目的・内容
千葉県広域消防相互応援協定	平成 4年 4月 1日	千葉県下市町村及び一部事務組合の消防機関	大規模災害、産業災害その他の災害の予防鎮圧等に万全を期す
千葉県水道灾害相互応援協定	平成 7年11月 2日	千葉県内の水道事業体及び水道用水供給事業体並びに下総町、大栄町、山武町及び芝山町	地震、異常渇水等の水道災害が発生した場合、県内の水道事業体及び水道用水供給事業体が県の調整の下に応援活動を行う
救急救命処置に関する協定	平成 7年12月28日	君津郡市中央病院組合	救急救命処置の指示
災害時における千葉県内市町村間の相互応援に関する基本協定	平成 8年 2月23日	県内市町村	被害者の救出及び食料物資の供給等
災害時における物資の供給に関する協定	平成 8年 4月 1日	(株)ジョイフル本田	応急生活物資供給
	平成 9年 2月28日	生活協同組合 ちばコープ	
君津市、草津市災害支援・友好交流基本協定	平成 9年 3月 7日	滋賀県草津市	相互応援体制の確立を図り、情報交換や調査研究を行う
災害時等における廃棄物処理施設に係る相互援助細目協定	平成 9年 7月31日	千葉県下市町村及び一部事務組合	災害時により多量の廃棄物が発生する等の緊急事態及び一般廃棄物処理施設に改修工事等の事態が発生した場合、市町村及び一部事務組合間で相互に応援協力をを行う。
災害時における君津郵便局・君津市間の協力に関する覚書	平成 9年 9月26日	君津郵便局	災害時の特別郵政事業、避難場所物資集積場所等の提供、被災状況等の情報提供
(社)日本水道協会千葉県支部災害時相互応援に関する協定	平成10年 5月18日	社団法人日本水道協会	地震、異常渇水等の災害が発生した場合、速やかに給水能力を回復できるように、(社)日本水道協会の会員間において相互応援活動を行う
災害時における燃料等の供給に関する協定	平成11年 6月 3日	千葉県石油商業協同組合君津支部	災害時の燃料供給等
災害時の医療救護活動に関する協定	平成12年 4月 1日	社団法人君津木更津医師会	災害時における医療救護活動
災害時における飲料水確保のための応急作業に関する協定	平成12年 9月 1日	君津市管工事業協同組合	災害が発生し、破損された水道施設の復旧に関して協力を行う
災害時の救護支援活動に関する協定	平成14年 5月 8日	君津木更津薬剤師会	災害時における医療活動の救護支援

## 応援協定等の締結状況

協定等の名称	協定締結年月日	締結機関名	協定の目的・内容
災害時における応急生活物資等の供給に関する協定	平成15年12月 1日	社団法人千葉県エルピー ガス協会 木更津支部	災害時における応急生活物資等の供給
地震、風水害、雪害その他の災害時における応急措置に関する協定	平成16年 5月11日	君津建設業協同組合	公共土木施設等の応急復旧措置による機能の確保等
救急救命士気管挿管に関する病院実習協定書	平成16年 9月16日	君津郡市中央病院組合	気管挿管に関する病院実習
救急救命士薬剤投与に関する病院実習協定書	平成18年 6月26日	君津中央病院企業団	薬剤投与（エピネフリン）に関する病院実習
館山自動車道消防相互応援協定	平成19年 7月 4日	県内6市	消防に関する相互応援
地震、風水害、雪害その他の災害時における応急処置に関する協定	平成19年 7月 5日	君津造園建設業協同組合	災害が発生し、または発生するおそれがある場合、応急処置を行う。
災害時における物資の供給に関する協定	平成20年 3月 3日	株ダイエー	応急生活物資供給
大規模停電発生時における君津市防災行政無線の活用に関する協定	平成20年 7月 1日	東京電力株式会社 木更津支社	電力供給に係る広域的な停電が発生した場合に市民等への広報をするため、君津市防災行政無線の活用をする
地震、風水害、その他の災害における、応急措置に関する協定	平成20年11月 5日	君津市電業組合	同市の管理する施設の機能を確保し、又は施設の機能を回復させる事
鉄道災害時における鉄道軌道事業者と消防機関との連携に関する協定書	平成21年 3月31日	県内の消防本部（局） と県内で運行する鉄道軌道事業者	安全かつ迅速な消防活動と公共交通機関としての列車運行の早期復旧を図るため
災害時における災害情報の放送に関する協定	平成22年 7月 6日	かずさエフエム株式会社	災害が発生し、又は発生するおそれがある場合、市民の安全と生活等に必要な情報の提供を行う。
災害時の情報交換に関する協定	平成23年 2月14日	国土交通省関東地方整備局	災害が発生し、又は発生するおそれがある場合、相互が市民の安全と生活等に必要な情報の提供を行う。
災害時における家屋被害認定調査等に関する協定	平成24年 3月16日	千葉県土地家屋調査士会	災害発生後の土地・建物の調査・測量・登記手続き等を行い、早期復興への貢献を目的とする。
災害時相互応援協定	平成25年 4月18日	長野県飯田市	災害が発生した場合、被災地の要請により応急対策及び復旧対策について相互の応援を行う。

## 消防分布図



# 消防団



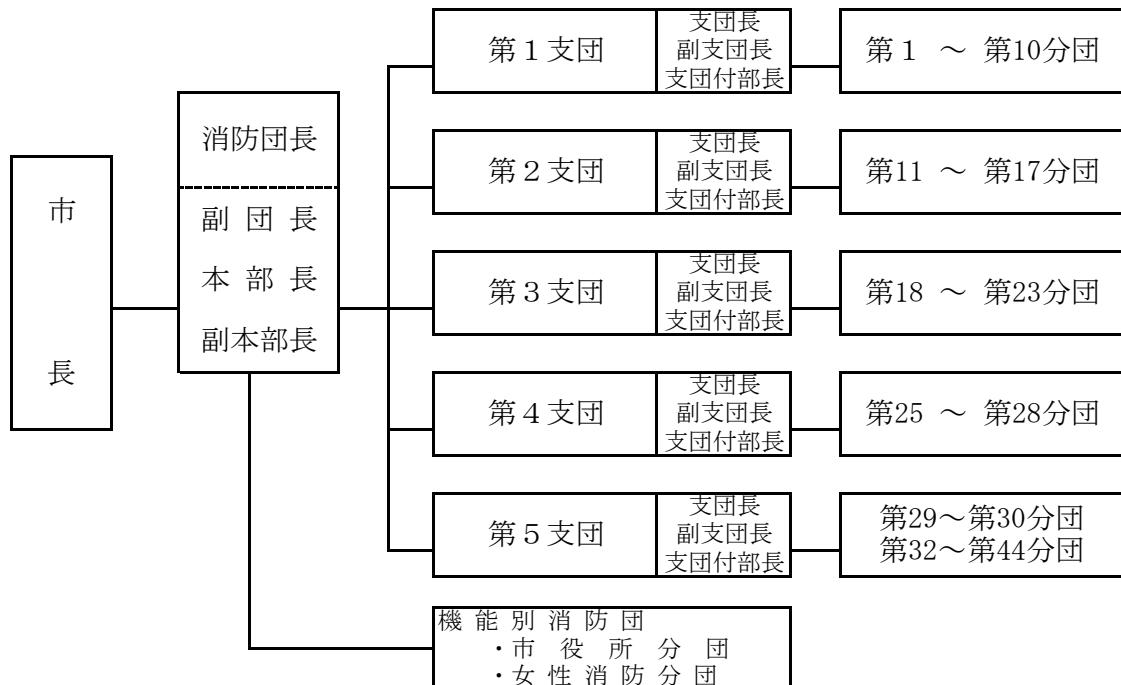
君津市初の女性消防分団発足(平成26年4月12日発足式)

## 消防団員の配置状況

平成26年4月1日現在

所属 階級	團 本 部	市 役 所 分 團	女 性 消 防 分 團	第 1 支 團	第 2 支 團	第 3 支 團	第 4 支 團	第 5 支 團	計
条例等定数	6	30	13	230	144	127	117	293	960
実 数	6	30	13	227	147	131	118	288	960
團 長	1								1
副 団 長	2								2
本 部 長	1								1
副 本 部 長	2								2
支 団 長				1	1	1	1	1	5
副 支 団 長				2	2	2	2	2	10
支 团 付 部 長				5	3	3	3	6	20
分 団 長		1	1	10	7	6	4	15	44
副 分 団 長		1	1	10	7	6	4	15	44
部 長		2		20	14	13	8	30	87
團 員		26	11	179	113	100(25)	96(12)	219(25)	744(62)

※ ( ) 内数字は、うち機能別消防団員数で女性消防分団及び市役所分団は含まない。



## 消防団受持区域

単位 : k m<sup>2</sup>

支団	分 団	受 持 区 域	区域面積
第一支 团	第1分団	三直、内蓑輪、内箕輪1丁目、法木作、法木作1丁目、外箕輪、外箕輪1~4丁目、八重原、畠沢飛地、内箕輪・外箕輪・法木作入会	5.53
	第2分団	南子安、南子安1~9丁目、北子安、北子安1~6丁目、杔師、杔師1~5丁目、北子安飛地、久保飛地	4.44
	第3分団	六手、皿引、尾車、草牛、馬登	9.00
	第4分団	宮下、宮下1~2丁目、小山野、常代、常代1~6丁目、浜子、大山野、作木、山高原	8.36
	第5分団	貞元、八幡、杉谷、新御堂、郡、郡1~3丁目	5.05
	第6分団	小香、上湯江、下湯江、中富(伽欄及び沢向を除く)、下湯江飛地、中野飛地	4.46
	第7分団	中野、中野1~6丁目、久保、久保1~5丁目、北久保1~2丁目、南久保1~3丁目、台1~2丁目、陽光台1~3丁目	2.18
	第8分団	坂田、東坂田1~4丁目、西坂田1~4丁目、君津台1~3丁目、高坂	2.75
	第9分団	大和田、大和田1~5丁目、人見(神門を除く)、人見1~5丁目、中富(伽欄及び沢向)	1.94
	第10分団	人見(神門)、君津、西君津	9.45
第二支 团	第11分団	中島、白駒	3.88
	第12分団	泉	1.59
	第13分団	上、練木、大鷲、大鷲新田、大井、上・大鷲・大鷲新田入会	5.95
	第14分団	行馬、根本、小糸大谷、長石、法木、かずさ小糸、糠田飛地	11.21
	第15分団	大井戸、糸川、大野台	10.63
	第16分団	鎌滝、福岡、荻作、鬼泪	6.62
	第17分団	塚原、糠田	1.59
第三支 团	第18分団	西粟倉、東粟倉、東猪原、西猪原、東猪原・西猪原入会、	15.37
	第18分団2部	東日笠・東粟倉入会、鹿野山	
	第19分団	清和市場、市宿、日渡根	3.20
	第20分団	平田、植畑、西日笠、市場・西粟倉・平田・植畑・西日笠入会、植畑外・四村入会	11.28
	第21分団	東日笠、二入、辻森、大岩	5.23
	第22分団	正木、奥米、宿原	12.12
	第23分団	怒田沢、旅名、豊英旧倉沢、豊英旧奥畑	16.52

単位 : k m<sup>2</sup>

支団	分 団	受 持 区 域	区域面積
第四支団	第25分団	山本、西原、賀恵淵	6.05
	第26分団	戸崎、岩出、寺沢、田川飛地	13.24
	第27分団	青柳、箕輪、上新田、俵田	5.01
	第28分団	末吉、三田、長谷川、小櫃台、吉野錯綜地	8.00
第五支団	第29分団	久留里市場、小市部、久留里、浦田(戸張)	3.56
	第30分団	浦田(戸張を除く)、怒田(福野を除く)	11.66
	第32分団	向郷、久留里大和田、富田、愛宕、栗坪、芋窪、寺沢錯綜地	6.00
	第33分団	久留里大谷、吉野	4.97
	第34分団	川谷、怒田(福野)	5.86
	第35分団	平山	2.86
	第36分団	山滝野	6.23
	第37分団	大坂	7.24
	第38分団	広岡	3.27
	第39分団	大戸見	3.87
	第40分団	大戸見旧名殿、柳城、利根、加名盛、大中、豊田飛地、加名盛飛地、豊田旧菅間田飛地、台錯綜地	11.42
	第41分団	藤林、草川原、川俣旧川俣、川俣旧月毛、川俣旧押込、豊田旧菅間田、豊田旧野中、川俣飛地、藤林飛地、高水	4.60
	第42分団	笹、香木原、笹飛地	25.32
	第43分団	折木沢、坂畑、滝原	14.88
	第44分団	黄和田畑、藏玉、釜生、藏玉・釜生入会	16.44

機能別消防団 市役所分団	中野、中野1～6丁目、久保、久保1～5丁目、北久保1～2丁目、南久保1～3丁目、台1～2丁目、陽光台1～3丁目	2.18
機能別消防団 女性消防分団	市内全域	318.83

## 消防団員の勤続年数

平成26年4月1日現在

階級 (職名)	団 長	副 团 長					分 団 長		副 分 部 長	部 長	団 員	計
		副 団 長	本 部 長	副 本 部 長	支 團 長	副 支 團 長	支 團 付 部 長	分 團 長				
勤続年数												
5年未満									1	1	7	282
5年以上10年未満									18	19	40	262
10年以上15年未満					2	4	10	14	15	26	120	191
15年以上20年未満				1	2	5	7	11	9	13	65	113
20年以上25年未満		1	1	1	1		3				14	21
25年以上30年未満	1	1				1				1	1	5
30年以上												0
計	1	2	1	2	5	10	20	44	44	87	744	960

## 消防団員の報酬・出動手当

職名	報酬(年額)
団長	250,000円
副団長	166,000円
本部長	145,000円
副本部長	133,000円
支団長	133,000円
副支団長	113,000円
支団付部長	81,000円
分団長	78,000円
副分団長	58,000円
部長	29,000円
団員	21,000円

機能別消防団員(OB)	7,000円
女性消防分団	7,000円
市役所分団	支給なし

出動手当
年額 6,000円
{ 水火災、その他の 災害、警戒、訓練 に出動した場合 }

## 消防団員の年齢別階級

平成26年4月1日現在

職名	団長	副団長	本部長	副本部長	支団長	副支団長	支団付部長	分团长	副分团长	部長	団員	計	
年齢	年齢	年齢	年齢	年齢	年齢	年齢	年齢	年齢	年齢	年齢	年齢	年齢	
18歳												0	
19歳												0	
20歳											2	2	
21歳											6	6	
22歳											6	6	
23歳											25	25	
24歳										1	26	27	
25歳											28	28	
26歳											35	35	
27歳								1	2	27		30	
28歳									3	44		47	
29歳								3	1	52		56	
30歳							3	2	7	34		46	
31歳							2	4	4	51		61	
32歳							1	1	7	46		55	
33歳							4	1	3	31		39	
34歳						1		1	3	9	41		55
35歳							1	4	3	9	40		57
36歳							2	4	3	10	42		61
37歳								7	6	9	27		49
38歳						2	3	3	7	4	27		46
39歳							4	8	3	7	27		49
40歳				2	3	6	2	5	5	5	29		52
41歳						1			1	2	21		25
42歳							2	3		2	13		20
43歳					1	1	2		1		11		16
44歳										1	15		16
45歳						1		1			8		10
46歳				1	1	1				1	6		10
47歳				1	1						4		6
48歳											8		8
49歳											2		2
50歳											4		4
51歳		2									1		3
52歳			1										1
53歳											1		1
54歳								1					1
55歳以上	1										4		5
計	1	2	1	2	5	10	20	44	44	87	744		960
平均	55歳	52歳	49歳	47歳	42歳	41歳	38歳	37歳	36歳	34歳	32歳		33歳

## 消防団車両配置状況

所属	分団名	車名	年式	登録番号	ポンプ性能	車体			エンジン排気量	車両総重量(kg)	免許区分
						全長(m)	全幅(m)	全高(m)			
第一支團	1分団	ニッサン	平成6年	袖88さ5174	A2級	5.46	1.81	2.40	4,160	3,355	普通
	2分団	ニッサン	平成25年	袖800す1306	B2級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,030	普通
	3分団	ヒノ	平成18年	袖800さ7872	A2級	5.50	1.88	2.45	4,000(D)	4,530	普通
	4分団	ニッサン	平成8年	袖88さ6160	A2級	5.40	1.81	2.44	4,160	3,355	普通
	5分団	ニッサン	平成26年	袖800す1687	B2級	4.93	1.69	2.35	1,998	2,960	普通
	6分団	ニッサン	平成8年	袖88さ6161	A2級	5.40	1.81	2.44	4,160	3,355	普通
	7分団	トヨタ	平成22年	袖800す93	A2級	5.50	1.88	2.43	4,000(D)	4,210	普通
	8分団	ヒノ	平成20年	袖800さ9108	A2級	5.45	1.88	2.55	4,000(D)	4,430	普通
	9分団	ニッサン	平成5年	袖88さ4054	A2級	5.30	1.80	2.35	4,160	3,295	普通
	10分団	いすゞ	平成25年	袖800す1714	B2級	5.15	1.88	2.42	2,990	4,140	普通
第二支團	11分団	トヨタ	平成22年	袖800す92	A2級	5.50	1.88	2.43	4,000(D)	4,210	普通
	12分団	ニッサン	平成6年	袖88さ4671	A2級	5.35	1.80	2.35	4,160	3,365	普通
	13分団	ニッサン	平成25年	袖800す1307	B2級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,030	普通
	14分団	ニッサン	平成4年	袖88さ3490	B2級	4.91	1.69	2.25	1,990	2,670	普通
	15分団	ヒノ	平成16年	袖800さ7028	A2級	5.55	1.89	2.50	4,000(D)	4,490	普通
	16分団	ニッサン	平成8年	袖88さ6325	A2級	5.30	1.80	2.35	4,160	3,175	普通
	17分団	ニッサン	平成6年	袖88さ4712	B2級	4.89	1.69	2.35	1,990	2,790	普通
第三支團	18分団	ミツビシ	平成19年	袖800さ8602	A2級	5.50	1.88	2.50	4,890(D)	4,720	普通
	19分団	ヒノ	平成24年	袖800す918	A2級	5.50	1.88	2.50	4,000(D)	4,440	普通
	20分団	ニッサン	平成25年	袖800す1308	B2級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,030	普通
	21分団	ニッサン	平成8年	袖88さ6326	B2級	4.89	1.69	2.50	1,990	2,690	普通
	22分団	トヨタ	平成21年	袖800さ9628	A2級	5.33	1.88	2.42	4,000(D)	4,330	普通
	23分団	ニッサン	平成10年	袖88さ8750	B2級	4.87	1.65	2.45	1,990	2,690	普通
	18分団2部	ニッサン	平成6年	袖88さ4672	A2級	5.35	1.80	2.35	4,160	3,365	普通

所属	分団名	車名	年式	登録番号	ポンプ性能	車体			エンジン排気量	車両総重量(kg)	免許区分
						全長(m)	全幅(m)	全高(m)			
第四支團	25 分団	トヨタ	平成 9年	袖 88 さ 8556	A 2級	5.52	1.81	2.30	4,160 (D)	2,825	普通
	26 分団	トヨタ	平成 9年	袖 88 さ 8557	A 2級	5.52	1.81	2.30	4,160 (D)	2,825	普通
	27 分団	トヨタ	平成 9年	袖 88 さ 8558	A 2級	5.52	1.81	2.30	4,160 (D)	2,825	普通
	28 分団	トヨタ	平成 23年	袖800 す 521	A 2級	5.40	1.88	2.44	4,000 (D)	4,330	普通
第五支團	29 分団	ニッサン	平成 5年	袖 88 さ 4026	A 2級	5.45	1.81	2.36	4,160	3,475	普通
	30 分団	ニッサン	平成19年	袖800 さ 5105	B 2級	4.89	1.69	2.35	1,990	2,620	普通
	32 分団	ニッサン	平成 6年	袖 88 さ 8499	B 2級	5.00	1.69	2.33	1,990	2,710	普通
	33 分団	ニッサン	平成20年	袖800 さ 9080	B 2級	5.01	1.69	2.38	1,990	2,990	普通
	34 分団	ニッサン	平成 5年	袖 88 さ 4055	B 2級	4.89	1.69	2.35	1,990	2,620	普通
	35 分団	ニッサン	平成26年	袖800 す 1688	B 2級	4.93	1.69	2.35	1,998	2,960	普通
	36 分団	ニッサン	平成 8年	袖 88 さ 6231	B 2級	4.89	1.69	2.50	1,990	2,650	普通
	37 分団	ニッサン	平成26年	袖800 す 1689	B 2級	4.93	1.69	2.35	1,998	2,960	普通
	38 分団	ニッサン	平成 6年	袖 88 さ 5175	A 2級	5.46	1.81	2.40	4,160	3,355	普通
	39 分団	ニッサン	平成26年	袖800 す 1690	B 2級	4.93	1.69	2.35	1,998	2,960	普通
	40 分団	ニッサン	平成23年	袖800 す 525	B 2級	5.05	1.69	2.38	1,990	2,960	普通
	41 分団	ニッサン	平成25年	袖800 す 1309	B 2級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,030	普通
	42 分団	ニッサン	平成 5年	袖 88 さ 4056	B 2級	4.89	1.69	2.35	1,990	2,620	普通
	43 分団	ニッサン	平成 8年	袖 88 さ 6366	A 2級	5.30	1.80	2.35	4,160	3,275	普通
	44 分団	ニッサン	平成 3年	袖 88 さ 3383	B 2級	4.90	1.69	2.22	1,990	2,590	普通

※ (D) は、ディーゼル車をいう。

# 消 防 団 員 の 表 彰 状 況

平成26年4月1日現在

表 彰 区 分		年 度 别		19 年 度	20 年 度	21 年 度	22 年 度	23 年 度	24 年 度	25 年 度
消 防 序 長 官	功 劳 章									
	永年勤続功労章		1							
千 葉 県 知 事	特 別 功 劳 章									
	永年勤続功労章									
	功 劳 章	1	1	4	1	1	3	3		
	精 勤 章	5	7	7	10	8	9	7		
日本消防協会長	功 績 章	1	1	1			1	1	1	
	精 績 章	2					1	1	2	
	勤 続 章			1						
千葉県消防協会長	特 別 功 劳 章		1				1			
	永年勤続功労章									1
	功 績 章	1		2			1	1		
	功 劳 章	4	4	4	4	4	4	4	4	
	精 勤 章	9	9	9	9	9	10	10		
千葉県防災危機管理部長	防災危機管理部長章	13	10	5	11	13	15	16		
君 津 支 部 長	特 別 功 劳 章	11	11	11	11			11	11	
	功 劳 章	23	22	22	26	23	24	18		
君 津 市 長	功 劳 章	75	74	72	69	62	69	40		
	永年勤続功労章								3	
	感 謝 状			6		5	2		1	
消 防 团 長	功 劳 章	70	57	70	50	62	33	56		
	感 謝 状	40	1	23		38	3	35		

# 予 防



## 消防用設備等設置状況

平成26年3月31日現在

対象区分(項)			消防用設備の種類	自報 動知 火設 災備	スラ ブリ ン設 ク備	屋栓 内設 消 火備	漏警 電 火 報 火 災器	水消 噴 火 設 霧備	非報 常設 警備	屋栓 外設 消 火備	避 難 器 具	排 煙 設 備	誘 導 燈	非セ 常 コ ント	消 防 用 水	連 結 送 水 管	非 常 電 源
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4	1	3				4		1	1	3			4	
	ロ	公会堂又は集会場	33	1	8				26	1	5	1	37			9	
2	ロ	遊技場又はダンスホール	10	1	4				9		1		11			3	
	ニ	カラオケボックス、 インターネットカフェ	6						1		1		5				
3	ロ	飲食店	23		1				34		8		69			1	
4		百貨店、マーケット	89	5	6			8	49	3	5	1	135			11	
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	31	2	14	1	1	17	1	8			40		1	20	
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	92		16	3	10	20		38			27	17	12	18	
6	イ	病院、診療所又は助産所	20	2	5				9		6		33			6	
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	20	18	1				6		4		21		1	17	
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	44	2	9	7			7		3		46		2	5	
	ニ	幼稚園、特別支援学校	7		2				5		3		5				
7		小・中・高等学校、大学	131		47				26		5		28		1	65	
8		図書館、博物館、美術館	6		1				2		1		5				
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	2						1				4				
10		車両の停車場又は飛行場	1		1								1				
11		神社、寺院、教会	2						1	4		1		4			
12	イ	工場又は作業場	158		12			4	1	11	1		33		9	2	91
13	イ	自動車車庫又は駐車場	7					9					3			1	
14		倉庫	39	1	4					2	1		9			15	
15		前各項に該当しない事業場	120	1	17	1	10	42		11			95	1	1	89	
16	イ	複合用途(1~4.5.6.9)	64	3	7			4	46		29		109		2	8	
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	14		2			1	2		5		25			1	
計			923	37	160	12	48	311	18	137	3	748	18	9	22	364	

業 態 別 ・ 階 層 別 防 火 対 象 物

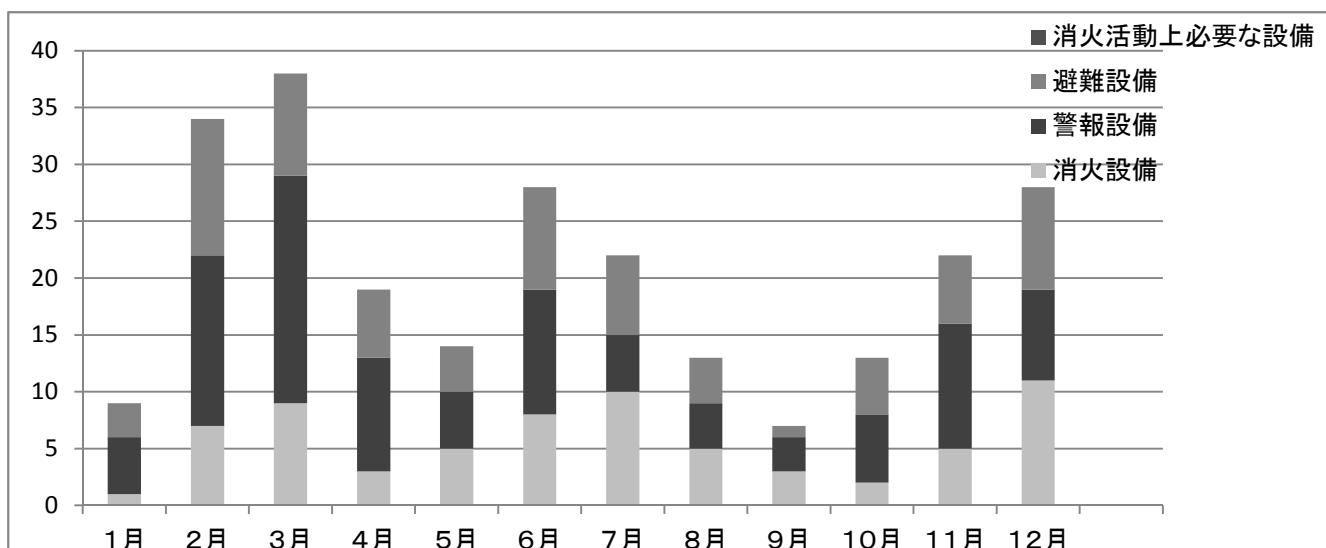
平成26年3月31日現在

階層別 防火対象物の別			地上5 階未満	5	6	7	8	9	10	11階 以上	地階	合計
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4								(2)	4
	ロ	公会堂又は集会場	48									48
2	ロ	遊技場又はダンスホール	11									11
	ニ	カラオケボックス、 インターネットカフェ	7									7
3	ロ	飲食店	81									81
4		百貨店、マーケット	153								(1)	153
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	41		1			1			(4)	43
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	809	26	8	3	3		1	20	(4)	870
6	イ	病院、診療所又は助産所	37								(1)	37
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	19	1				1			(1)	21
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	59			1			1		(5)	61
	ニ	幼稚園、特別支援学校	7									7
7		小・中・高等学校、大学	165		1						(1)	166
8		図書館、博物館、美術館	6								(2)	6
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	4									4
10		車両の停車場又は飛行場	1									1
11		神社、寺院、教会	10									10
12	イ	工場又は作業場	564	7							(2)	571
13	イ	自動車車庫又は駐車場	15									15
14		倉庫	131									131
15		前各項に該当しない事業場	398	5						1	(7)	404
16	イ	複合用途(1~4.5.1.6.9イ)	163	8	2				1		(7)	174
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	50	1		1					(1)	52
17		重要文化財、民俗、史跡	1									1
計			2,784	48	12	5	3	2	3	21	(38)	2,878

※地階の件数は、地上5階未満から11階以上の件数に含まれる。

## 消防用設備等届出受理件数（25年中）

種別	月別	月別												計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
消 火 設 備	消火器	1	6	8	2	3	8	8	3	1	2	5	8	55
	屋内消火栓設備		1		1					1				3
	スプリンクラー設備					1		1					3	5
	泡消火設備							1						1
	不活性ガス（窒素）消火設備													
	粉末消火設備													
	屋外消火栓設備			1		1			2	1				5
	動力消防ポンプ設備													
警 報 設 備	自動火災報知設備	4	11	18	9	5	9	4	3	3	3	8	5	82
	ガス漏れ火災警報設備													
	消防機関に通報する火災報知設備	1	2	2				1	1			2	2	11
	漏電火災警報器													
	非常警報設備										2	1	1	4
	非常放送設備		2		1		2				1			6
避 難 設 備	避難器具			2				1				1	1	5
	誘導標識		2	4		1	2	5		1	1		5	21
	誘導灯	3	8	5	6	3	6	2	4		3	5	4	49
消 火 要 活 な 動 施 上 設	排煙設備													
	連結散水設備													
	連結送水管													
	非常コンセント設備													
計		9	34	38	19	14	28	22	13	7	13	22	28	247



消防法第7条に基づく月別同意件数（25年中）

対象区分（項）		月別												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
1	イ	劇場、映画館、観覧場												
	ロ	公会堂・集会場・								1				1
2	ロ	遊技場又はダンスホール												
	ニ	カラオケボックス、インターネットカフェ												
3	ロ	飲食店			1					2				3
4		百貨店、マーケット	1	2		1		2				1	7	
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所											1	1
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	2	2	1			2			2			9
6	イ	病院、診療所又は助産所										2		2
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	1			1	1			2				5
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム		1					1	1	1		1	5
7		小・中・高等学校、大学	1									2		3
8		図書館、博物館、美術館												
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場												
10		車両の停車場又は飛行場												
11		神社、寺院、教会			1		1							2
12	イ	工場又は作業場		1		1	1					1		4
13	イ	自動車車庫又は駐車場		1	1									2
14		倉庫	1				1			3		1	4	10
15		前各項に該当しない事業場	3		2	2	1	1	4	1	2	2	3	4
16	イ	複合用途(1~4.5.6.9)				1	1						1	3
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの										1		1
専住		専用住宅	5	1	3	3	1	3	7	7	5	2	3	5
計			14	6	10	9	7	7	14	14	11	10	15	11
														128

# 甲種防火管理者選任等の状況

平成26年3月31日現在

対象区分(項)			法第8条 該当防火 対象物数	防火管理者		消防計画	
				届出数	比率(%)	届出数	比率(%)
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4	4	100.00	4	100.00
	ロ	公会堂又は集会場	31	29	93.55	28	90.32
2	ロ	遊技場又はダンスホール	10	9	90.00	10	100.00
	ニ	カラオケボックス、 インターネットカフェ	5	5	100.00	5	100.00
3	ロ	飲食店	21	19	90.48	18	85.71
4		百貨店、マーケット	86	79	91.86	71	82.56
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	31	30	96.77	30	96.77
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	86	70	81.40	62	72.09
6	イ	病院、診療所又は助産所	16	15	93.75	14	87.50
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	19	18	94.74	18	94.74
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	44	38	86.36	37	84.09
	ニ	幼稚園、特別支援学校	7	7	100.00	7	100.00
7		小・中・高等学校、大学	34	34	100.00	34	100.00
8		図書館、博物館、美術館	5	5	100.00	5	100.00
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	2	2	100.00	2	100.00
11		神社、寺院、教会	2	2	100.00	2	100.00
12	イ	工場又は作業場	19	13	68.42	12	63.16
14		倉庫	6	6	100.00	5	83.33
15		前各項に該当しない事業場	53	42	79.25	39	73.58
16	イ	複合用途(1~4.5.1.6.9)	83	65	78.31	61	73.49
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	9	8	88.89	7	77.78
計			573	500	87.26	471	82.20

## 乙種防火管理者選任等の状況

平成26年3月31日現在

対象区分(項)			法第8条 該当防火 対象物数	防火管理者 届出済対象物		消防計画 届出済対象物	
				届出数	比率(%)	届出数	比率(%)
1	口	公会堂又は集会場	31	25	80.65	23	74.19
2	ニ	カラオケボックス、 インターネットカフェ	2	2	100.00	2	100.00
3	口	飲食店	73	51	69.86	48	65.75
4		百貨店、マーケット	46	28	60.87	24	52.17
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	2	2	100.00	2	100.00
6	イ	病院、診療所又は助産所	1	1	100.00	1	100.00
6	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	3	3	100.00	3	100.00
11		神社、寺院、教会	3	2	66.67	1	33.33
12	イ	工場又は作業場	1	1	100.00	1	100.00
14		倉庫	1	1	100.00	1	100.00
15		前各項に該当しない事業場	11	8	72.73	8	72.73
16	イ	複合用途(1~4.5.6.9)	49	25	51.02	24	48.98
	口	イに掲げる複合用途以外のもの	2	1	50.00	1	50.00
計			225	150	66.67	139	61.78

## 防 火 対 象 物 定 期 点 檢 報 告 制 度

平成26年3月31日現在

防火対象物の別			点検を要する防火対象物数		報 告 濟 防火対象物	特例認定
			第1号該当	第2号該当		
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4		2	1
	ロ	公会堂又は集会場	16		16	
2	ロ	遊技場又はダンスホール	7		4	
3	ロ	飲食店	1			
4		百貨店、マーケット	13		10	3
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	4	1	1	2
6	イ	病院、診療所又は助産所	1			1
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	1		1	
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	1			1
	ニ	幼稚園、特別支援学校	3			2
16	イ	複合用途(1~4.5.6.9)	12		3	4
計			63	1	37	14

## 類別危険物製造所等調

平成26年3月31日現在

製造所等の別 区分	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				計			
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所			
数 量 別	5倍以下	1	33	22	3	27		37	5	127	12		70	82	210	
	5倍超え 10倍以下		9	13	4	12			7	45	8		30	38	83	
	10倍超え 50倍以下	1	7	18		15		2	3	45	21		24	45	91	
	50倍超え 100倍以下		4	1		1		4		10	6		6	12	22	
	100倍超え 150倍以下		2	1		1				4	2			2	6	
	150倍超え 200倍以下									0	5		1	6	6	
	200倍超え 1,000倍以下	1	1							1	15		1	16	18	
	1,000倍超え 5,000倍以下	1		7						7		2	1	3	11	
	5,000倍超え 10,000倍以下			1						1		2		2	3	
	10,000倍を 超えるもの			1						1					1	
	計	4	56	64	7	56	0	43	15	241	69	0	4	133	206	451
類 別	第 1 類		1							1					1	
	第 2 類												2	2	2	
	第 3 類		1							1					1	
	第 4 類	4	51	64	7	56		43	15	236	69		4	130	203	443
	第 5 類												1	1	1	
	混 在		3							3					3	

## 所在地別危険物施設

平成26年3月31日現在

地区別 施設別	君津	小糸	清和	小櫃	上総	総数
製造所	2				2	4
貯蔵所	屋内貯蔵所	53	2		1	56
	屋外タンク貯蔵所	43	2		4	15
	屋内タンク貯蔵所	5	1		1	7
	地下タンク貯蔵所	23	6	8		19
	簡易タンク貯蔵所					0
	移動タンク貯蔵所	16	8	2	2	15
	屋外貯蔵所	9				6
取扱所	給油取扱所	27	7	8	9	18
	販売取扱所					0
	移送取扱所	4				4
	一般取扱所	105	4		4	20
計	287	30	18	21	95	451

## 危険物関係の許可・認可・承認及び各種届出状況

平成26年3月31日現在

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	総数
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
製造所等設置許可申請		1	1		2				1		1		6
製造所等変更許可申請	4	4	4	3	5	5	5	5	4		6	3	48
特定屋外タンク	変更許可申請				1	1		1		1			4
	完成検査前検査申請（基礎・地盤）												0
	完成検査前検査申請（溶接部）											1	1
	定期保安検査申請												0
	臨時保安検査申請												0
タンク水張（圧）検査申請				1				2				2	5
完成検査申請	3	6	2	6	3	6	6	4	5	8	2	5	56
仮貯蔵・仮取扱・仮使用承認申請	4	6	3	7	6	5	5	5	4	3	6	5	59
予防規程認可申請					1								1
品名・数量変更届		1					1	1		1	3		7
危険物保安監督者選任・解任届	38	1	2	10	1	5	3	3	4	4	8	1	80
製造所等譲渡引渡届				1				2					3
製造所等廃止届	4	2	8	2	1	1	2	4	1				25
計	53	21	21	29	20	23	22	27	19	17	26	17	295

## 京葉臨海南部地区の防災体制

千葉県の石油コンビナート等特別防災区域は、東京湾沿岸部に沿って、京葉臨海北部地区、京葉臨海中部地区及び京葉臨海南部地区の3地区が指定されており、面積、石油貯蔵・取扱量及び高圧ガスの処理量の各合計はいずれも全国1位であり、わが国最大のコンビナート地帯を形成している。この3地区の石油コンビナートのうち、京葉臨海南部地区は、君津市及び隣接の木更津市に位置し、面積12.51km<sup>2</sup>、3の特定事業所〔第1種事業所2(レイアウト事業所2)第2種事業所1(木更津市)〕で構成されており、鉄鋼業主体の地区である。

### 1 特定事業所の概要

平成26年3月31日現在

事業所名	面積(m <sup>2</sup> )	石油の貯蔵・取扱量(kℓ)	高圧ガスの処理量(Nm <sup>3</sup> )	第4類以外の危険物(t)	可燃性ガス(Nm <sup>3</sup> )
新日鐵住金株式会社 君津製鐵所	9,772,491	37,213	22,557,000	73	22,398,192
君津共同火力株式会社 君津共同発電所	142,671	36,780			7,716
合 計	9,915,162	73,993	22,557,000	73	22,405,908

### 2 特定事業所・危険物製造所等調

平成26年3月31日現在

事業所名	製造所	屋内貯蔵所	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	屋外貯蔵所	移送取扱所	一般取扱所	合計
新日鐵住金株式会社 君津製鐵所	2	26	31	1	5	4	4	85	158
君津共同火力株式会社 君津共同発電所			3			1	1	3	8
合 計	2	26	34	1	5	5	5	88	166

### 3 防災資機材等

平成26年3月31日現在

区分	屋外給水施設	ホットライン	無線要員	防災大員	大型放水車	大型高所放水車	泡原液搬送車	大型化學高所放水車	甲種普通化学車	乙種普通化学車	放水銃等	耐熱服	空気呼吸器	オイルフェンス(m)	展張船	泡消葉剤(Kℓ)
君津市消防本部			1				1	1			3	3	53	300		8.80
京葉臨海南部地区共同防災組織			1	11			1	1			1	1	1	540	1	11.16
新日鐵住金株式会社 君津製鐵所	2		1	4					1	1	2	1	5	980		10.71
君津共同火力株式会社 君津共同発電所	1		1	2							4	4	26	900		7.60
合 計	3	0	4	17	0	0	2	2	1	1	10	9	85	2,720	1	38.27

## 消 防 音 楽 隊 の 状 況

消防音楽隊は、昭和48年に隊長以下25名の隊員で発足し、その後、平成3年に大幅な隊員の入れ替えを行い、現在30名の隊員で組織されている。

消防・市・各種団体等の式典や諸行事に出演し、消防に対する意識を高め、演奏活動を通じて市民に接しながら、防火思想の普及啓発活動を行っている。また、近年隊員の平均年齢が加齢していくため、平成25年度から隊員の総入れ替え及び更なる活性化を目標とし活動をしている。

### 平 成 2 5 年 度 活 動 状 況

月 日	出 演 行 事	場 所
平成25年 6月20日	北子安小学校出前演奏	北子安小学校体育館
平成25年 6月25日	松丘小学校出前演奏	松丘小学校体育館
平成25年 7月	第84回都市対抗野球本大会野球応援	東京ドーム
平成25年 8月 4日	第18回君津市民ふれあい祭り	君津駅南口ロータリー
平成25年 9月13日	外箕輪小学校出前演奏	外箕輪小学校体育館
平成25年 10月12日	君津市都市緑化祭	内みのわ運動公園
平成25年 10月20日	消防音楽隊発足40周年記念演奏会	君津市民文化ホール中ホール
平成25年 10月31日	周西中学校出前演奏	君津市民文化ホール大ホール
平成25年 11月10日	戦国の里K-ONEグルメグランプリ	君津市民文化ホール中ホール

### 樂 器 保 有 状 況

平成26年4月1日現在

樂 器 名	保有数	樂 器 名	保有数	樂 器 名	保有数
ピッコロ	1	ユーホニュウム	2	タンバリン	1
フルート	2	トロンボーン	3	カスタネット	2
クラリネット	5	チューバ	2	トライアングル	1
バスクラリネット	1	スーザフォン	2	ベル	1
アルトサックス	2	ドラムセット	1	ウインドチャイム	1
テナーサックス	2	バスドラム	1	カウベル	2
バリトンサックス	1	マーチングスネア	2	ウッドブロック	1
コルネット	1	ティンパニー	一式	シンバル	2
トランペット	3	マルチタム	1	ポンゴ	一式
フレンチホルン	2	グロッケン	1	ヴィブラスラップ	1
マーチングホルン	2	シロフォン	1	ギロ	1
ドラ	1				

### 隊 員 編 成 状 況

平成26年4月1日現在

階 級	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	合 計
人 員	15名	0名	11名	4名	30名

警

防



## 消防隊出動状況及び現場到着平均時間

### 1. 消防隊出動状況

(単位：件)

署々別 出動種別		本署 (消防隊)	小糸	上総	松丘	合計
火災出動	普通	23	19	5	5	52
	中高層	5	5	1		11
	地下					
	危険物					
	特別危険物	1	1			2
	航空機					
	船舶					
	林野			2	2	4
	車両（自動車・列車）	5	4	4	1	14
	その他	17	13	12	9	51
救助出動	普通救助	35	9	11	5	60
	水難救助	1			1	2
	特別					
	N B C 災害	1				1
	多傷病			1		1
その他の出動	特別危険物	1				1
	危険排除	23	8	5	5	41
	緊急確認（自火報鳴動）	46	2	4	3	55
	風水害	13	3		2	18
	救急支援	238	72	64	55	429
	P A 連携（救急活動の遅延防止）	25	14	6	6	51
	警戒（災害対応の事前配備）					
	他市応援					
その他		5	2	3	5	15
合計		439	152	118	99	808

### 2. 火災件数

署々別 火災種別	本署	小糸	上総	松丘	合計
普通	9	1	3		13
中高層	1				
地下					
危険物					
特別危険物	1				1
航空機					
船舶					
林野					
車両	2	3	2		7
その他	2				2
署合計	15	4	5	0	24
号外署合計	31	8	14	7	60

### 3. 覚知から現場到着平均時間

署々別 出動種別	本署 (消防隊)	小糸	上総	松丘	平均
火災出動	12分52秒	16分13秒	12分55秒	18分43秒	15分10秒
救助出動	10分38秒	14分07秒	14分15秒	17分40秒	14分10秒
その他の出動	10分20秒	10分57秒	11分38秒	13分49秒	11分41秒

## 消防水利の現況

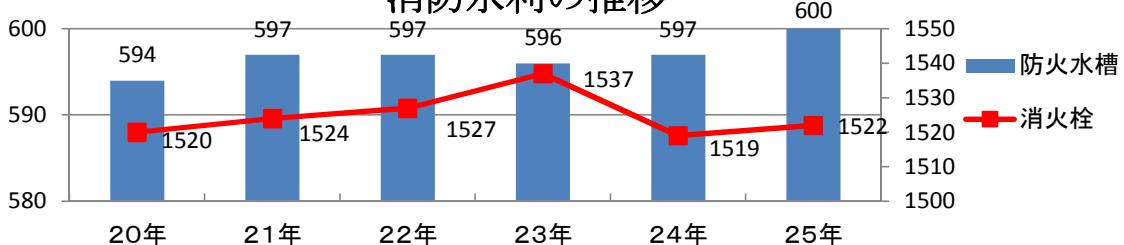
平成26年4月1日現在

区分 署別	基準以上の水利					基準以下の水利					無蓋防火水槽数 (基準以下含む)	
	防火水槽		消火栓		その他	防火水槽		消火栓		その他		
	公設	私設	公設	私設		公設	私設	公設	私設			
本署管内	152	37	675	59	16	20	3	30	0	2	69	
小糸分署管内	97	13	149	37	3	52	1	1	3	1	106	
上総分署管内	96	8	283	2	6	14	0	15	3	1	89	
松丘分署管内	58	19	242	6	8	30	0	17	0	1	65	
合 計	403	77	1349	104	33	116	4	63	6	5	329	

### 耐震性公設防火水槽

種 別	設置年月日	設 置 場 所
耐震性 100 m <sup>3</sup> 有 蓋	平 9. 2. 28	台1丁目2 (中野東公園)
	平 9. 6. 24	東坂田3丁目2 (坂田駅前公園)
	平10. 11. 13	久留里市場751 (久留里市場農村公園)
	平11. 11. 1	人見1丁目5 (池田東公園)
	平13. 3. 28	杢師4丁目26 (大道沢北公園)
	平18. 12. 28	杢師1丁目1 (君津中央公園)
	平20. 3. 21	広岡1840 (松丘コミュニティセンター)
	平22. 12. 13	宮下2丁目4 (宮下公園)
	平23. 11. 10	久留里市場201 (久留里駅前交流広場内)
	平25. 4. 12	糠田53-1・54-1 (小糸公民館駐車場)
耐震性 40 m <sup>3</sup> 有 蓋	平25. 12. 10	久留里市場422-1-1ほか (上総分署建設用地)
	平13. 10. 16	北子安5丁目3 (北子安公園)
	平14. 3. 5	戸崎1323-3 (戸崎地先)
	平15. 3. 13	中島718-10 (中島中部自治会館)
	平15. 3. 27	藤林51-10 (上総龜山駅)
	平15. 12. 19	大岩3-1 (大岩青年館)
	平16. 3. 17	中野5丁目12 (中野西公園)
	平16. 3. 31	尾車397-6 (尾車地先)
	平16. 12. 20	中野3丁目15 (大野原公園)
	平17. 3. 17	行馬115-2 (行馬地先)
	平18. 3. 31	外箕輪4丁目24 (サエン田公園)
	平18. 3. 31	八重原172-129 (第2工区内)
	平19. 3. 30	人見4丁目5 (堰下公園)
	平19. 3. 30	鎌滝441 (小糸分署)
	平19. 3. 30	末吉6-7 (コミュニティショップやない)
	平19. 9. 28	郡1丁目9 (塙田公園)
	平20. 2. 29	南子安6丁目19 (馬見塙公園)
	平21. 3. 30	大山野578-4 (大山野地先)
	平22. 3. 31	作木201-3 (グラウンド・ゴルフ場)
	平22. 3. 19	上新田412-19 (上新田地先)
	平23. 3. 30	人見2丁目12 (惣作公園)
	平22. 12. 13	俵田1641-5 (俵田地先)
	平25. 2. 8	大坂1705-3 (大坂地先)
	平25. 3. 29	中野2-22 (中野南公園)

### 消防水利の推移

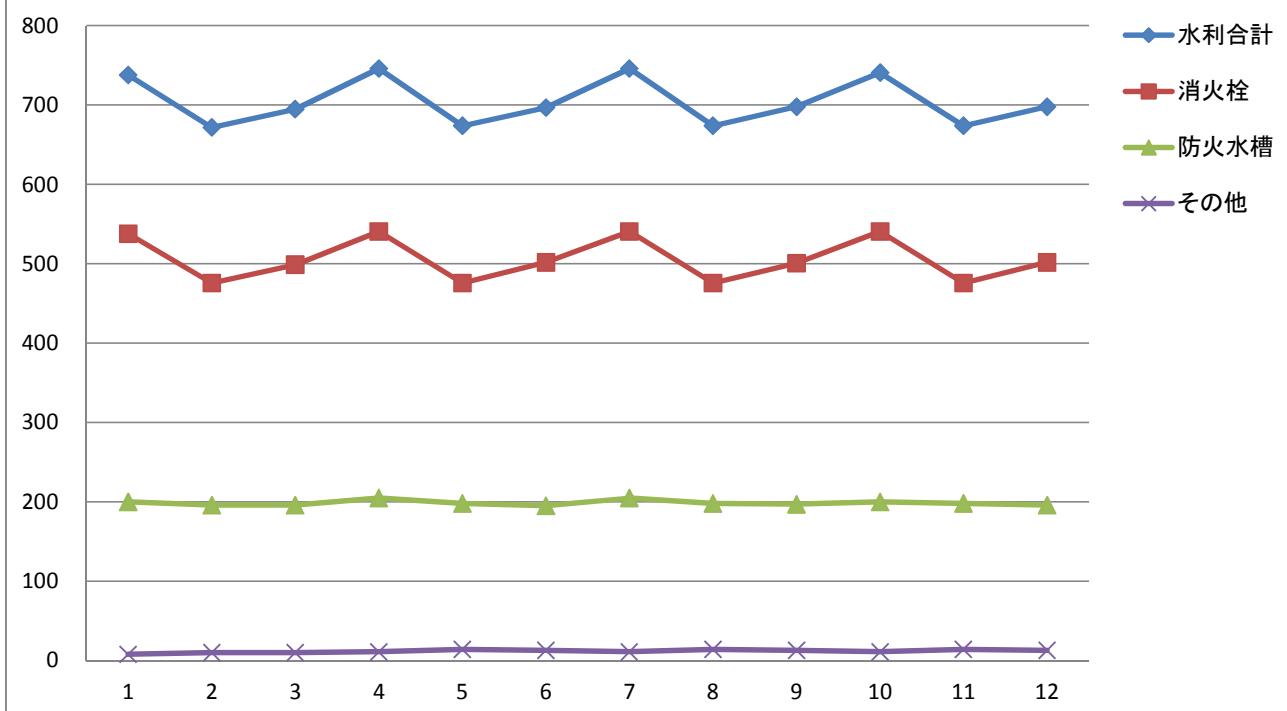


## 消防水利調査月別実施状況

(基)

署別 月	消 火 栓				防 火 水 槽				そ の 他				
	本署	小糸	上総	松丘	本署	小糸	上総	松丘	本署	小糸	上総	松丘	
1月	264	68	117	89	60	64	42	34	0	2	3	3	746
2月	238	55	96	87	83	53	36	24	3	1	2	4	682
3月	255	66	90	88	64	47	39	46	5	1	2	2	705
4月	267	68	117	89	65	64	42	34	3	2	3	3	757
5月	238	55	96	87	84	54	36	24	7	1	2	4	688
6月	257	67	90	88	63	46	39	47	8	1	2	2	710
7月	267	68	117	89	65	64	42	34	3	2	3	3	757
8月	238	55	96	87	84	54	36	24	7	1	2	4	688
9月	257	66	90	88	63	47	39	48	8	1	2	2	711
10月	267	68	117	89	60	64	42	34	3	2	3	3	752
11月	238	55	96	87	84	54	36	24	7	1	2	4	688
12月	257	67	90	88	63	46	39	48	8	1	2	2	711
合計	3,043	758	1,212	1,056	838	657	468	421	62	16	28	36	8,595

## 月別消防水利調査実施状況



## 災害時要援護者実態調査集計表

( 君津市全体 )

区分	高齢者 719 件	障害者 468 件	要介護者 43 件
防炎処理の状況	有 30 件	無 564 件	
住宅用火災警報器の設置状況	有 432 件	無 162 件	
消火器具	有 301 件	無 293 件	
健康状態	良好 429 件	不良 165 件	
かかりつけ院の病院	有 531 件	無 63 件	

所 属	実 施 件 数	実 施 日 数	実 施 時 間	実 施 人 員
本 署	367 件	13 日	56時間50分	133 人
小 糸	64 件	6 日	20時間10分	24 人
上 総	163 件	9 日	33時間15分	36 人
松 丘	163 件	8 日	21時間55分	32 人
合 計	757 件	36 日	132時間35分	225 人

## 各種訓練実施状況

平成25年4月1日～平成26年3月31日

訓練種別	訓練回数	訓練参加団体数	訓練参加者数
君津市総合防災訓練	1回	58団体	700人
千葉県消防広域応援隊合同訓練	1回	92団体	316人
石油コンビナート等防災訓練	1回	10団体	144人
その他の訓練	11回	54団体	647人
合 計	14回	214団体	1,807人

(注) 1 その他の訓練には、自主防災組織及び自衛消防隊員を含む。

2 その他の訓練には、消防職員・団員のみの訓練を含む。

3 学校等における避難訓練は除く。

## 消防本部・署への視察・見学状況

平成25年4月1日～平成26年3月31日

見学の種別	見学回数	見学団体数	見学者数
幼稚園児・保育園児	14回	14団体	646人
小・中学生	13回	12団体	631人
社会人			
その他の			
合 計	27回	26団体	1,277人

(注) 1 幼稚園児・保育園児及び小学生の中には引率者を含む。

2 社会人の中には市政モニターを含む。

3 行政視察等は含んでいない。

## 消防資機（器）材の配置状況

平成26年4月1日現在

所 属 区分		本 署	小 糸	上 総	松 丘	合 計	所 属 区分		本 署	小 糸	上 総	松 丘	合 計	
放水器	消防ホース	40mmホース	20	7	10	10	47	測定器	ピットゲージ	1	1	1	1	4
	50mmホース	50mmホース	50	20	20	20	110		スタンドゲージ	5	3	2	1	11
	65mmホース	65mmホース	168	98	77	100	443		可燃性ガス検知器	1	1	1	1	4
	3000型放水泡ノズル	3000型放水泡ノズル	1				1		C O測定器	1				1
	400型発砲ノズル	400型発砲ノズル	3				3		高圧線接近警報機	2	2	2	2	8
	ピックアップ式泡ノズル	ピックアップ式泡ノズル	2		1	1	4		ウォーキングメジャー	1	1	1	1	4
	ネット式簡易発砲器	ネット式簡易発砲器	1	1	1		3		空気呼吸器	11	5	5	7	28
	ヨネ発砲ノズル	ヨネ発砲ノズル	3				3		耐熱防火服	3				3
	ポンププロポーショナー	ポンププロポーショナー	1				1		蜂駆除防護服	2			2	4
	ピストルノズル	ピストルノズル	2				2		安全帶	5	5	5	6	21
器具	フォグガン	フォグガン	3	2	2	2	9	泡薬剤等	夜光チョッキ	8	4	9	17	38
	クアドラフォグノズル	クアドラフォグノズル	4	2	4	2	12		救命胴衣		8	7	5	20
	無反動ノズル	無反動ノズル	14	4	6	6	30		メガホーム (kℓ)	3				3
	放水砲	放水砲							フロロフィルム (kℓ)	8.3	0.1	0.1	0.1	8.6
	放水銃	放水銃	2				2		ファイアーエイド (kℓ)	0.1				0.1
	分岐管	分岐管	6	4	3	4	17		泡原液備蓄タンク (10kℓ)	1				1
	ストップバルブ	ストップバルブ	1	1	1		3		土のう袋 (100枚)	9	6	2	4	21
	電動ホースカー	電動ホースカー			1		1		オイルフェンス (20m)					0
	手引きホースカー	手引きホースカー	2	2		1	5		タフレオイルブロッターBL-F型	2		1		3
	ホース巻取り機	ホース巻取り機	1				1		タフレオイルブロッターBL-65型	4	1	1	1	7
作業器具	梯子	折りたたみ			1		1	その他の	タフレオイルブロッターAB-50型		2			2
		二連		2	1	2	5		タフレオイルブロッターBL-A型	1				1
		三連	2				2		水中ポンプ一式	1	1		1	3
	大型油圧救助器具	大型油圧救助器具		1			1		小型動力ポンプ	1		1		2
	油圧救助器具	油圧救助器具			1	1	2		拡声器具	3	4	2	3	12
	ポートパワー	ポートパワー		1	1		2		高压洗浄器	1	1			2
	チルホール	チルホール		1	1	1	3		林野対策送水装置一式	1				1
	エンジンカッター	エンジンカッター			1	1	2		ジェットシャーダー	23	17	15	4	59
	チェーンソー	チェーンソー		1		1	2		半自動式除細動器(AED)	1	1	1	1	4
	弁慶	弁慶	4	2	3	2	11		バックボード	1	1	1	1	4
照明器具	携帯用発動発電機	携帯用発動発電機	4	2	2	2	10		担架				1	1
	ペリカンライト	ペリカンライト	5	3	2	2	12							
	ポーターライト	ポーターライト	2	1			3							



## 月別火災発生状況

月別 種別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
火災件数	建物			3	4	1		1	2	1			1	2	15
	林野														
	車両				2		1			1	2			1	7
	その他					1				2					3
計				3	6	2	1	1	2	4	2		1	3	25
焼損棟数	全焼			3	3					1				1	8
	半焼			1	1										2
	部分焼				2				2				1		5
	ぼや			2		1		1						1	5
計				6	6	1		1	2	1			1	2	20
罹災世帯数				2	4			1	8				2	2	19
罹災者数				7	14			6	17				2	9	55
死者				2											2
負傷者							1			1			1	1	4
焼損面積	面積 (m <sup>2</sup> )		349	1,160				35	4			21	227	1,796	
	表面積(m <sup>2</sup> )			30				4							34
	林野 (a)														
	車両 (台)		1	4		1			1	2				1	10
損害見積額(千円)	建物	13,182	61,509				10,516	81			1,668	24,625		111,581	
	収容物	7,680	8,833	138		5	1,197	5			188	1,114		19,160	
	林野														
	車両	45	446		389			303	383			700		2,266	
	その他							2,481						2,481	
計			20,907	70,788	138	389	5	11,713	2,870	383		1,856	26,439		135,488

## 時間帯別火災発生件数

時刻	0~1	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10~11	11~12	12~13
件数	1			2	1	1	1	1	1	1	1	4	

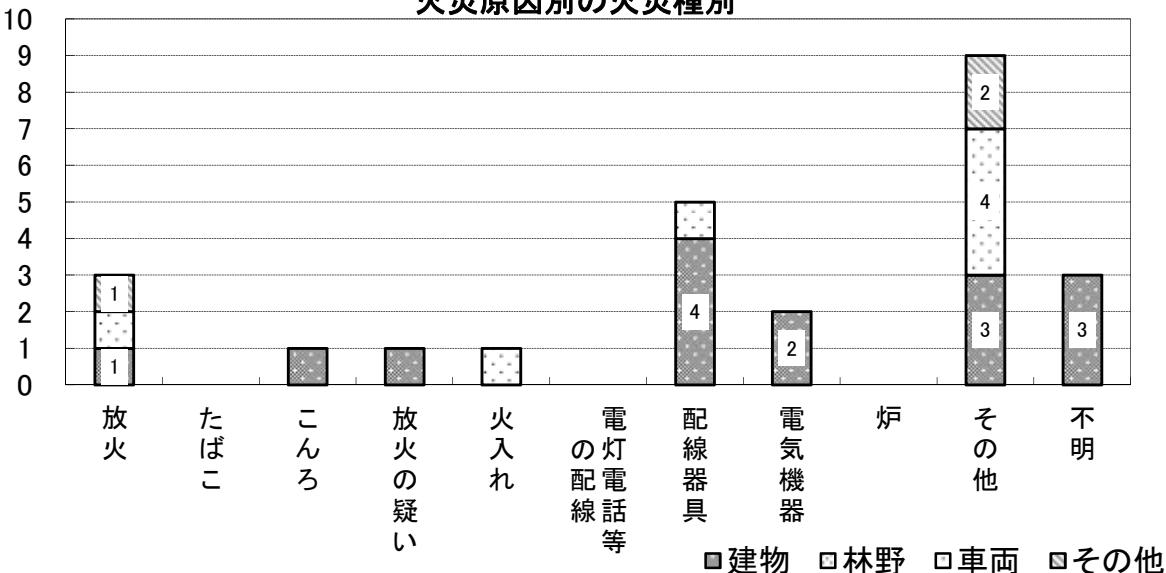
時刻	13~14	14~15	15~16	16~17	17~18	18~19	19~20	20~21	21~22	22~23	23~24	不明	合計
件数		1	1	2		1	3		1	2			25

## 火災種別・原因別出火件数

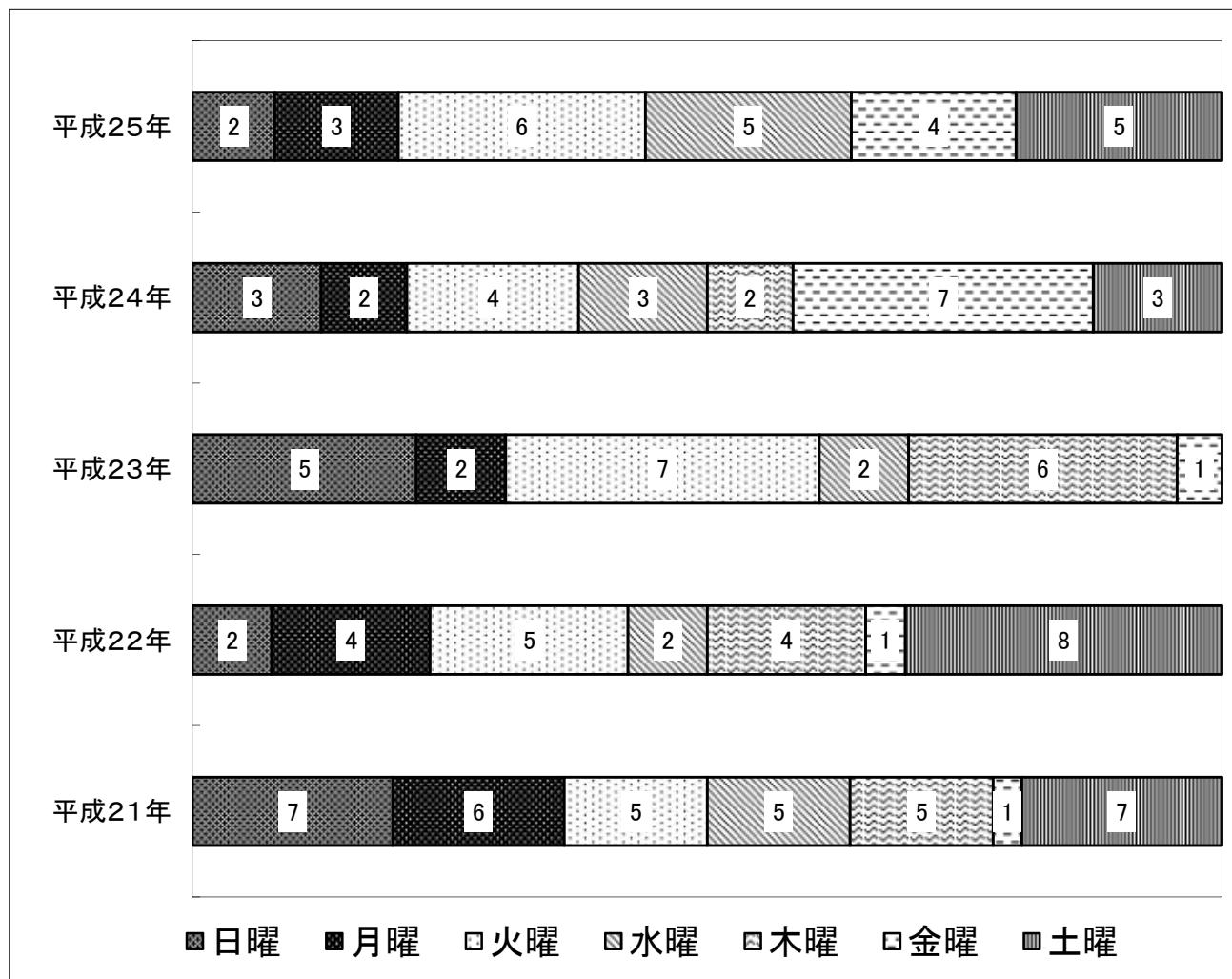
火災種別 原因	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	月別												
						1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	
放 火	1		1	1	3			1						1	1			
たばこ																		
こんろ	1				1							1						
放火の疑い	1				1		1											
たき火																		
火あそび																		
火入れ			1		1									1				
ストーブ	1				1											1		
電灯電話等の配線																		
配線器具	4		1		5		1	2						1		1		
電気機器																		
マッチ・ライター																		
排気管			1		1						1							
電気装置	2				2								1	1				
灯 火																		
溶接機・切断機				1	1					1								
焼却炉																		
風呂かまど																		
取 灰																		
煙突・煙道																		
衝突の火花			1		1			1										
内燃機関																		
炉																		
ボイラー																		
かまど																		
こたつ																		
その他	2		2	1	5				1	1					1		2	
不明・調査中	3				3		1	1						1				
合 計	15		7	3	25		3	6	2	1	1	1	1	5	2		1	3

件数

火災原因別の火災種別



## 曜日別火災発生件数の推移



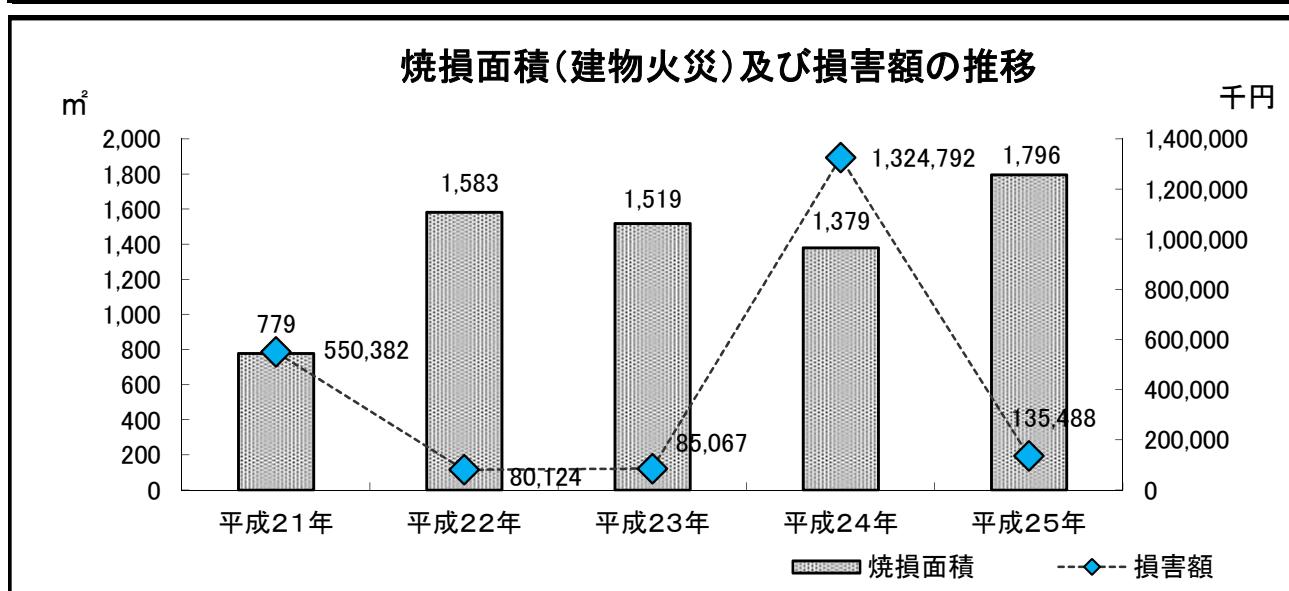
■日曜 ■月曜 □火曜 □水曜 □木曜 □金曜 □土曜

## 覚知別火災件数

種別 覚知別	火災種別				計 月	月別											
	建 物	林 野	車 両	その 他		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
火災報知専用電話	13		6	2	21		3	6	1			2	4	2		1	2
加入電話																	
警察電話			1								1						
駆け付け通報																	
事後聞知	1																1
その他	1			1						1		1					
計	15		7	3	25		3	6	2	1	1	2	4	2		1	3

## 火災発生状況の推移

年別 種別		平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
火災件数	建物	24	18	16	20	15
	林野			1		
	車両	7	6	4	2	7
	その他	5	2	2	2	3
	計	36	26	23	24	25
焼損棟数	全焼	8	12	16	8	8
	半焼			3	3	2
	部分焼	11	10	6	7	5
	ぼや	6	10	13	4	5
	計	25	32	38	22	20
罹災世帯数		14	19	24	9	19
罹災者数		37	60	62	28	55
死者数		2	5	2	2	2
負傷者数		5	6	3	4	4
焼損面積	面積(m <sup>2</sup> )	779	1,583	1,519	1,379	1,796
	表面積(m <sup>2</sup> )	344	237	91	566	34
	林野(a)			32		
	車両(台)	7	8	8	3	10
損害額	建物	67,096	54,621	58,076	106,204	111,581
	収容物	479,579	23,126	22,433	1,218,568	19,160
	林野			142		
	車両	3,707	2,377	4,316	20	2,266
	その他			100		2,481
	計	550,382	80,124	85,067	1,324,792	135,488



## 火災種別・原因別出火件数の推移

火災種別 原 因	平成21年				平成22年				平成23年				平成24年				平成25年				
	建 物	林 野	車 両	その 他																	
放 火	3	1	4				1	1		4	1	5			1	1	1	1	1	1	
たばこ	1				1			1				1									
こんろ	5				3							2				1					
放火の疑い	3							1	1						1		1				
たき火																					
火あそび																					
火入れ	1				1			1				1	1						1		
ストーブ	2				1													1			
電灯電話等の配線								1				1									
配線器具	1											1				4		1			
電気機器	1				3			1				2			1						
マッチ・ライター		1																			
排気管																			1		
電気装置		1		1												2					
灯 火	1							1													
溶接機・切断機																				1	
焼却炉																					
風呂かまど																					
取 灰								1													
煙突・煙道																					
衝突の火花						2														1	
内燃機関		1																			
炉	1												1								
ボイラー																					
かまど																					
こたつ																					
その他	3		1		1		3			2		2			2		2	2	2	1	
不明・調査中	2	3			8	3		6	6		4	4	1		1	3					
合 計	24	0	7	5	18	0	6	2	16	1	4	2	20	0	2	2	15	0	7	3	

## 月別火災発生件数の推移

年 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
平成21年	3	5	2	2	6		1	7	3	4	2	1	36
平成22年		1	4	2	2	1	3	4	1	3	1	4	26
平成23年	4	4	1		2	2	1		4	1	1	3	23
平成24年	4	3		1	1	1	4	3	1		2	4	24
平成25年		3	6	2	1	1	2	4	2		1	3	25

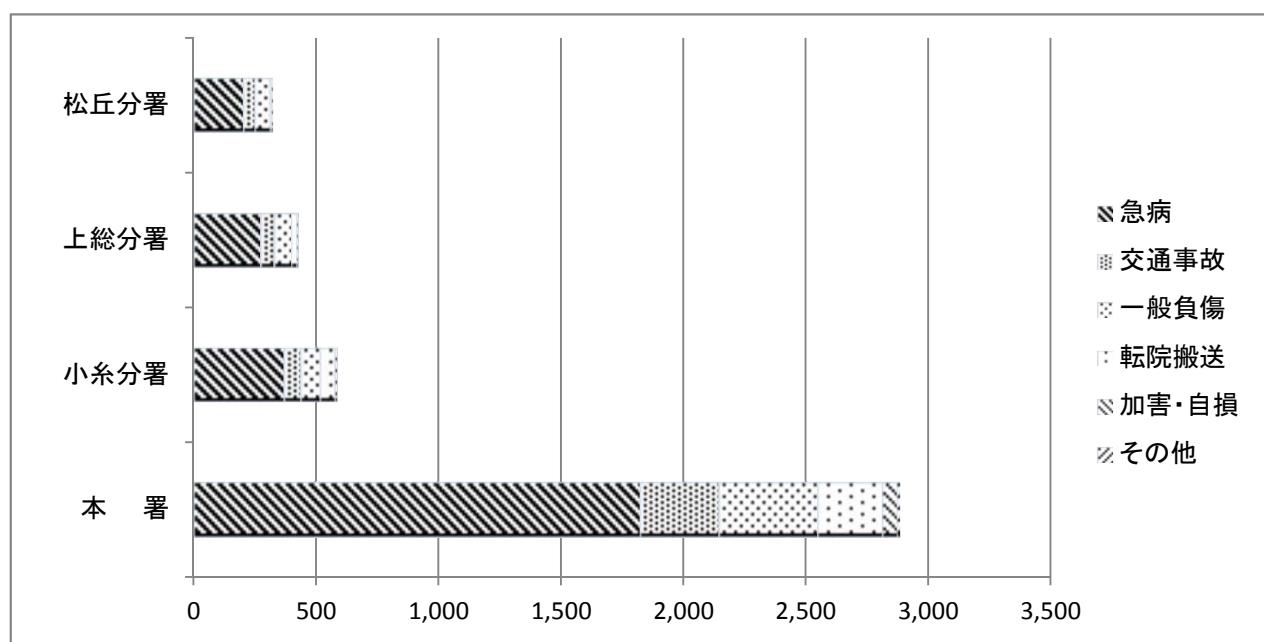
# 救急



## 署別救急活動状況

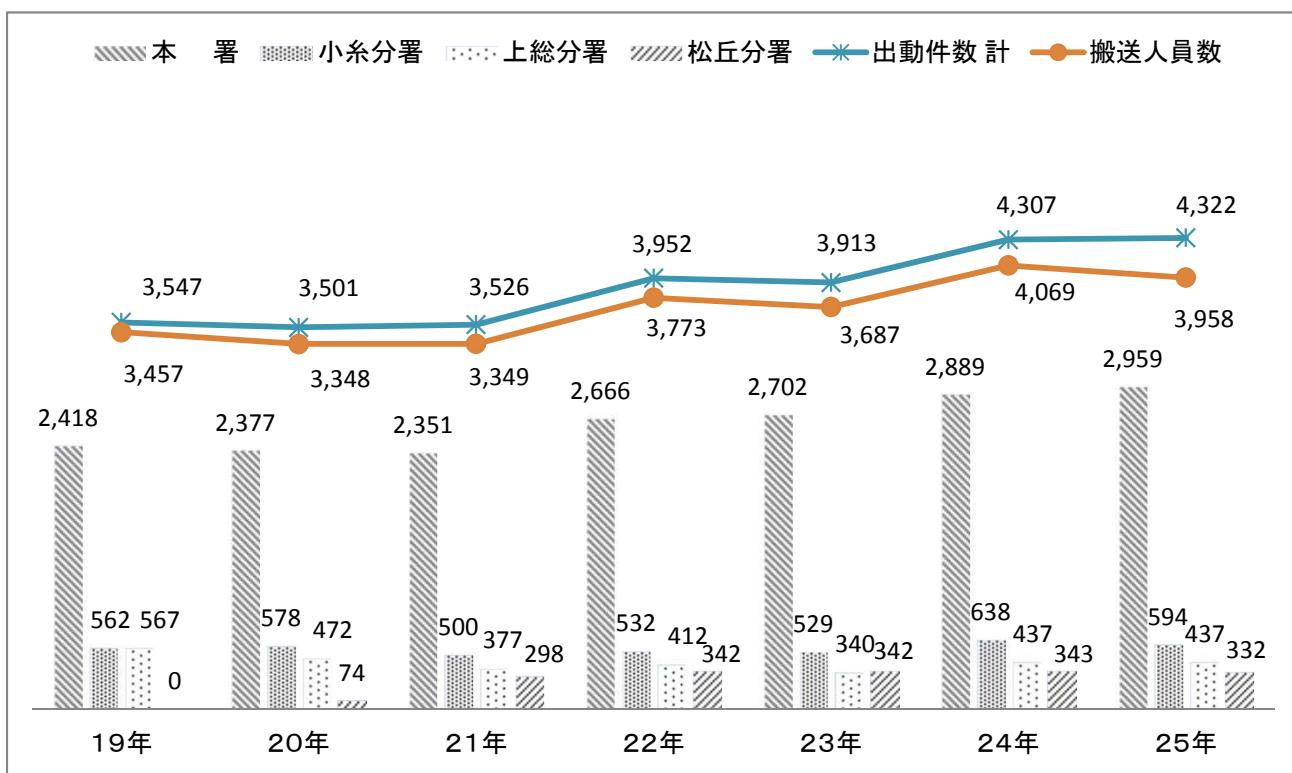
事故種別 署別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他の活動			不 搬 送	合 計	
	転院搬送	医師搬送	資器材等	その他												
本署	出動件数	29	1	1	322	32	14	402	22	37	1,820	264		16	324	2,959
	搬送人員	5	1		344	32	15	366	18	24	1,625	262		3		2,694
小糸分署	出動件数	2			67	4	2	78	3	9	366	61		2	58	594
	搬送人員				72	3		72	2	4	338	61				552
上総分署	出動件数	2			54	8	2	68	2	6	270	23		2	40	437
	搬送人員				55	8	2	64	1	3	250	22				405
松丘分署	出動件数	5	1	1	45	4	1	61		6	198	7		3	38	332
	搬送人員		1		53	3	1	53		1	189	6				307
合計	出動件数	38	1	2	488	48	19	609	27	58	2,654	355		23	460	4,322
	搬送人員	5	1		524	46	18	555	21	32	2,402	351		3		3,958

## 署別・事故種別搬送人員



## 署別救急出動件数及び搬送人員の推移

年 所 属 \	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
本 署	2,418	2,377	2,351	2,666	2,702	2,889	2,959
小糸分署	562	578	500	532	529	638	594
上総分署	567	472	377	412	340	437	437
松丘分署	—	74	298	342	342	343	332
出動件数 計	3,547	3,501	3,526	3,952	3,913	4,307	4,322
搬送人員数	3,457	3,348	3,349	3,773	3,687	4,069	3,958



## 傷病程度別搬送人員

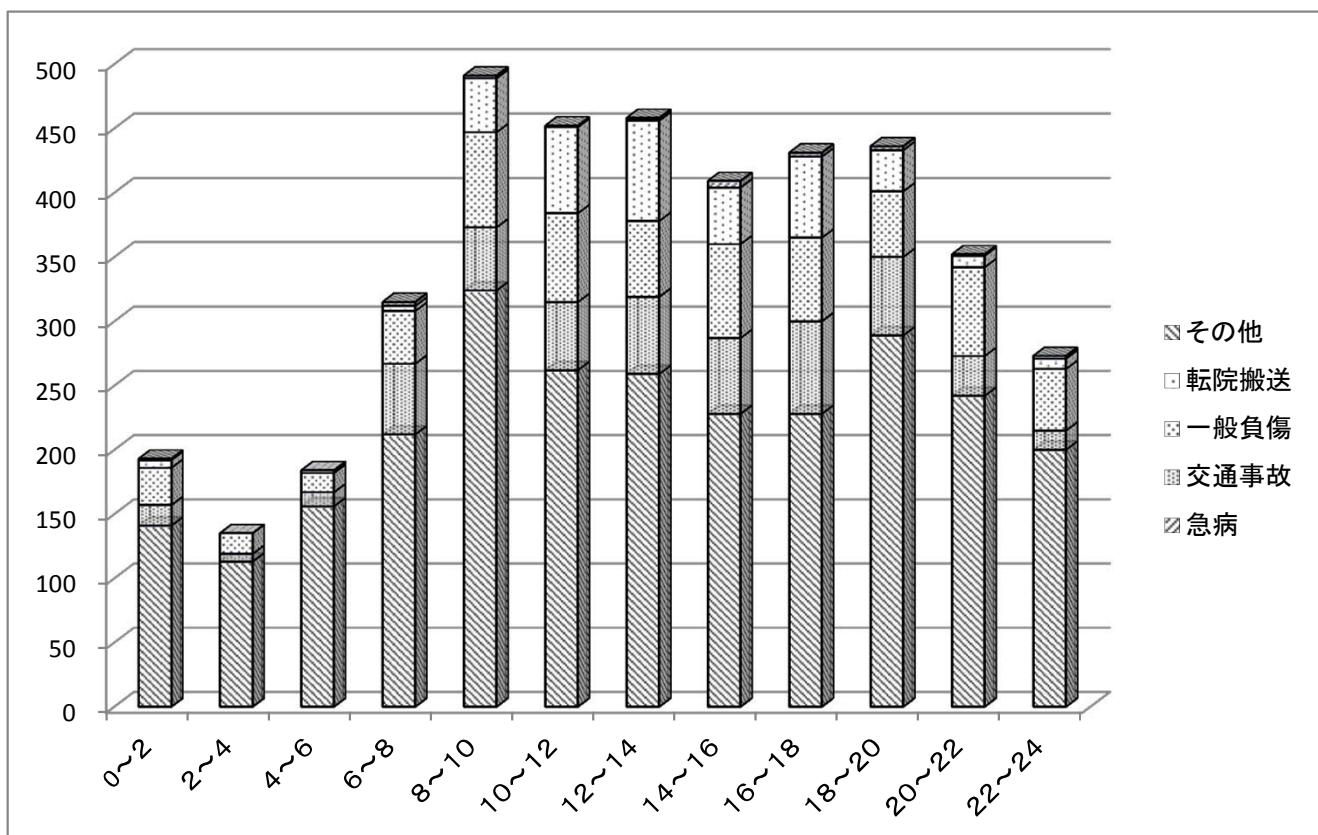
(人)

年齢区分 \ 傷病程度	新生児	乳幼児	少 年	成 人	老 人	合 計
死 亡				10	67	77
重 症		3	1	60	135	199
中 等 症	1	15	28	430	955	1,429
軽 症		147	126	1,103	877	2,253
合 計	1	165	155	1,603	2,034	3,958

## 時間帯別救急出動件数

事故種別 時間別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計	
	転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他									
0～2	1			16	4		29	2	4	141	6		1 204
2～4	4			6	2		16	5	2	113			148
4～6	3			11			15	2		156	2		189
6～8	4		1	55	3		41	1	3	212	4		327
8～10	3			49	13	3	74	3	3	324	42		516
10～12	3			53	7	8	69	2	7	262	67		479
12～14	2		1	60	5	3	59	1	7	259	78		477
14～16	4	1		59	6	3	73	1	8	228	44		432
16～18	2			72	6	2	65	1	9	228	63		451
18～20	4			61			51	4	10	289	32		454
20～22	6			31	1		69		3	242	9		362
22～24	2			15	1		48	5	2	200	8		283
合 計	38	1	2	488	48	19	609	27	58	2,654	355		4,322

## 時間帯別救急出動件数



## 月別救急活動状況

事故種別 月 別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				不 搬 送	合 計	
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他			
1月	出動件数	1			42	5	1	51	3	3	244	30			27	380	
	搬送人員				46	5	2	50	2	2	223	30				360	
2月	出動件数	3			27	7	1	42		3	209	30			4	37	326
	搬送人員				25	7	1	39		3	185	30					290
3月	出動件数	4			31	2	2	54	1	9	215	38			43		356
	搬送人員				36	2	2	45	1	3	195	38					322
4月	出動件数	2			41	3	2	47	4	5	208	28			2	24	342
	搬送人員				46	3	2	43	4	1	198	28			2		327
5月	出動件数				51	4		40	3	2	197	29			2	26	328
	搬送人員				53	4		37	3	1	181	29					308
6月	出動件数	4			47	5	4	44	1	4	210	36			3	39	358
	搬送人員				52	5	4	41	1	3	188	35					330
7月	出動件数	4	1		46	8		53		4	249	33			3	45	401
	搬送人員	1	1		53	7		51		1	227	33					374
8月	出動件数	5		2	51	2	3	59	3	3	268	23				56	419
	搬送人員				58	2	2	55	2	1	232	22					374
9月	出動件数	1			37	3	2	51	1	10	193	27			1	29	326
	搬送人員				37	3	1	41	1	8	184	27					302
10月	出動件数	2			22	3	2	42	5	7	211	25			7	33	326
	搬送人員				23	3	2	40	5	3	196	24			1		297
11月	出動件数	5			40	1	1	78	3	4	246	28				52	406
	搬送人員	1			42	1	1	70	2	3	213	27					360
12月	出動件数	7			53	5	1	48	3	4	204	28			1	49	354
	搬送人員	2			53	4	1	43		3	180	28					314
合 計	出動件数	38	1	2	488	48	19	609	27	58	2,654	355			23	460	4,322
	搬送人員	5	1		524	46	18	555	21	32	2,402	351			3		3,958

## 救急隊員の行った応急処置状況

(件)

区分 事故種別	対象人員	止血	固定	人工呼吸	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	保温	被覆	血圧測定	血中酸	心電図	その他	合計
急 病	2,373	6	19	19	75	465	112	36	1	2,218	2,293	841	2,119	8,204
交通事故	517	11	300	0	2	65	6	5	75	495	510	71	250	1,790
一般負傷	548	15	77	1	7	31	11	4	134	502	533	42	391	1,748
その 他	472	8	26	1	5	135	10	6	36	461	460	162	392	1,702
合 計	3,910	40	422	21	89	696	139	51	246	3,676	3,796	1,116	3,152	13,444

※ 一人の傷病者に2項目以上の応急処置を行った場合もあり、対象人員数と応急処置数は一致しない。

## 救急資格者数

平成26年4月1日現在(人)

救命士	標準課程	Ⅱ課程	I課程	合計
31	54	8	0	93

## 救急救命士の行った 救急救命処置内容

(件)

区分	対象人員	除細動	気道確保	静脈確保	薬剤投与	合計
急 病	77	8	46	37	10	101
交 通 事 故	2	0	1	2	0	3
一 般 負 傷	8	1	3	2	0	6
そ の 他	5	0	4	2	1	7
合 計	92	9	54	43	11	117

## 救急救命士の病院研修

(人)

研修場所	回数	研修人員
救急救命養成所入所前研修	0	0
救急救命士就業前研修	1	1
救急救命士就業後研修	14	12

※ 研修場所は君津中央病院

## 応急手当の普及啓発実施状況

### 1 普通救命講習

講習種類 月別	普通救命講習Ⅰ		普通救命講習Ⅱ		普通救命講習Ⅲ	
	講習回数	受講人数	講習回数	受講人数	講習回数	受講人数
1月	2	26	0	0	0	0
2月	3	47	1	3	0	0
3月	3	59	0	0	0	0
4月	5	78	0	0	0	0
5月	4	96	0	0	0	0
6月	11	182	0	0	0	0
7月	7	150	0	0	0	0
8月	7	124	1	2	0	0
9月	3	41	0	0	0	0
10月	4	48	0	0	0	0
11月	2	13	0	0	1	1
12月	3	38	0	0	0	0
合 計	54	902	2	5	1	1

#### 講習の内容

※普通救命講習Ⅰとは、心肺蘇生法（主に成人を対象）、止血法等の3時間の講習

※普通救命講習Ⅱとは、心肺蘇生法（主に成人を対象）、止血法、筆記・実技試験等の4時間の講習

※普通救命講習Ⅲとは、心肺蘇生法（主に小児、乳児、新生児を対象）、止血法等の3時間

一般市民及び事業所を対象に行い、受講者には「普通救命講習修了証」が交付されます。（再講習受講者含む）

### 2 救急入門コース

講習回数	受講人員	講習の内容
17	519	心肺蘇生法、AED等の1時間半の講習

### 3 上級救命講習

講習回数	受講人員	講習の内容
1	20	心肺蘇生法、AED、止血法、傷病者管理法等の8時間の講習

### 4 その他の救急講習

講習回数	受講人員	講習の内容
25	1,270	心肺蘇生法及び三角巾を使用して応急処置等の講習

# 救急資器材保有状況

## 1 配置別救急資器材

平成26年4月1日現在

所属区分	本署	上総	小糸	松丘	合計	所属区分	本署	上総	小糸	松丘	合計
輸液ポンプ	3		1		4 基	パルスオキシメーター	3	1	2	2	8 基
点滴スタンド	3	1	1	1	6 本	自動式心マッサージ器	2		1		3 器
半自動式除細動器	3	1	1	1	6 基	蘇生用背板	3		1		4 個
携帯電話	2	1	1	1	5 基	イーバック+チェア	2				2 基
ファックス	3	1	1		5 基	レスキューシーザー	3	2	2	1	8 個
衛星電話	2	1	1		4 基	頸部固定具	18	8	4	7	37 個
心電図電送装置	1	1	1		3 基	血圧計	5		2	3	10 個
ショックパンツ	2	1	1		4 式	聴診器	5	3	1	2	11 個
バキュームスプリント	2	1	1		4 基	救急分娩セット	2	1	1	1	5 組
携帯用ECGモニター	3	1	1	1	6 基	経鼻エアウェイ	3	2	1	1	7 式
人工酸素蘇生器	5		2		7 基	経口エアウェイ	3	1	1	4	9 式
食道閉鎖式エアウェイ	2	4	2	7	15 式	ベンチュリーマスク	5		2		7 個
輸液セット	3	7	3	2	15 式	手動式人工呼吸器	3	2	2	2	9 器
パラメディックケース	3		1	1	5 個	自動式吸引器	5	1	1	1	8 器
救急バッグ	3	2	1	1	7 個	マギール鉗子	4	8	2	3	17 本
心電計(多機能型)	3	1	1	1	6 基	喉頭鏡	3	2	2	2	9 組
体温計(鼓膜型含む)	6	6	3	2	17 個	シーネ(四肢用)	7	7	7	6	27 本
検眼ライト	3	4	2	2	11 本	レスキューセット一式	1	1	1	1	4 式
在宅療法処置セット	3		1		4 組	リングカッター	1	1	1	1	4 基
メインストレッチャー	3	1	1	1	6 基	スクープストレッチャー	3	1	1	1	6 基
布担架	4	3	2	2	11 枚	屈折式担架	4		1		5 基
レスキューコアマット	2		2		4 枚	蓄圧式噴霧消毒器	1		2		3 器
ストレッチャー雨覆い	2	1	1	1	5 枚	ホルマリン瓦斯発生消毒機	1				1 機
速乾性手指乾燥機	1				1 基	EOG滅菌器	1				1 器
自動手指消毒器	2		2		4 器	高压蒸気滅菌器	1	1	1	1	4 器
高度訓練用人形	2			1	3 体	卓上型インパルスシーラー	1	1	1	1	4 機
心肺蘇生成人訓練用人形	3	1	1	1	6 体	バッテリーチャージャー	1	1	1	1	4 基
心肺蘇生小児訓練用人形	1				1 体	スチール製戸棚	1	1	1	1	4 個
心肺蘇生新生児訓練用人形	1				1 体	医療用酸素ボンベ	55	5	6	6	72 本

## 2 特殊な救急事故用備蓄資器材

平成26年4月1日現在

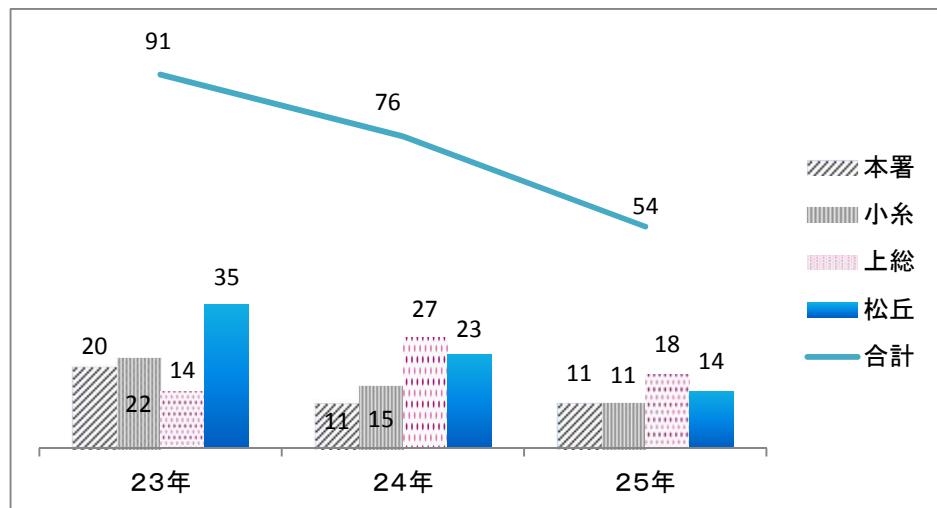
品 名	数 量	品 名	数 量
応急救護所用テント	4基	消毒用洗面器	4台
災害用担架	12基	止血帶	4本
災害用毛布	30枚	ポリネット (大中小)	10個
救急シート	20枚	呼気吹き込み器	20個
三角巾	126本	トリアージタグ	150枚
救急包帯	27巻	ポアテープ	38個
滅菌ガーゼ	220枚	レスキューシザー (はさみ)	4個
ディスポグローブ	450枚	ビニール袋 (大小)	50枚
副子 (大中小)	25本	災害用酸素吸入装置	2基
防水シート	4枚	救急ケース	4個
ガーゼ	30本		

## 救急隊の平均現着時間

署 別	件 数	覚知～現着時間 (平均)
本 署	2,959	7分33秒
小 糸	594	9分57秒
上 総	437	9分45秒
松 丘	332	12分32秒
合 計	4,322	9分57秒

※2006年1月からウツタイン様式に伴い、覚知時刻を指令時刻から着信応答時刻に変更があったもの。

## ドクターヘリ要請状況



## ドクターヘリ臨時離着陸場

No.	名 称	所 在 地
君津地区	貞元小学校	君津市上湯江1655
	大和田小学校	君津市大和田425
	南子安小学校	君津市南子安5-10-1
	北子安小学校	君津市北子安853
	外箕輪小学校	君津市外箕輪1-34-1
	周南中学校	君津市宮下1-4-1
	君津中学校	君津市壹師1-10-1
	周西南中学校	君津市中野2-30-1
	県立君津高等学校	君津市坂田454
	市民文化ホール	君津市三直622
	内みのわ運動公園	君津市内箕輪1-1
	貞元仮運動場	君津市貞元290-1
小糸地区	中小学校	君津市中島678
	小糸スポーツ広場	君津市塚原51
	JAきみつ小糸上ライスセンター	君津市上71
	千葉県立上総高等学校	君津市上957
清和地区	秋元小学校	君津市西栗倉35
	清和中学校	君津市東日笠522
	三島小学校	君津市正木149
小櫃地区	小櫃中学校	君津市俵田1110
	小櫃スポーツ広場	君津市末吉1005-1
	県立君津青葉高等学校	君津市青柳48
上総地区	久留里中学校	君津市久留里474
	久留里スポーツ広場	君津市久留里市場368-1
	君津市営聖地公園	君津市向郷1632-12
	松丘中学校	君津市広岡994
	松丘スポーツ広場	君津市広岡1798
	亀山中学校	君津市坂畠223-1

# 救 助



## 月 別 救 助 出 動 状 況

(件)

月別 種別		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合 計
火 災	建 物	1	3	4	1		2	3	2	1	2	2	2	23
	建 物 以 外	1	1	2	1	1	2	1	2	1		3	4	19
交 通 事 故		1	2		3	6	2	2	4	3	2	2	5	32
水 難 事 故									2					2
風水害等自然災害														
機 械 に よ る 事 故														
建物等による事故										1				1
ガス及び酸欠事故														
その他の事故			2	4	4	4	1	2	3	2	7	3		32
合 計		3	8	10	9	11	7	8	13	8	11	10	11	109

## 救 助 隊 員 と し て の 資 格 等

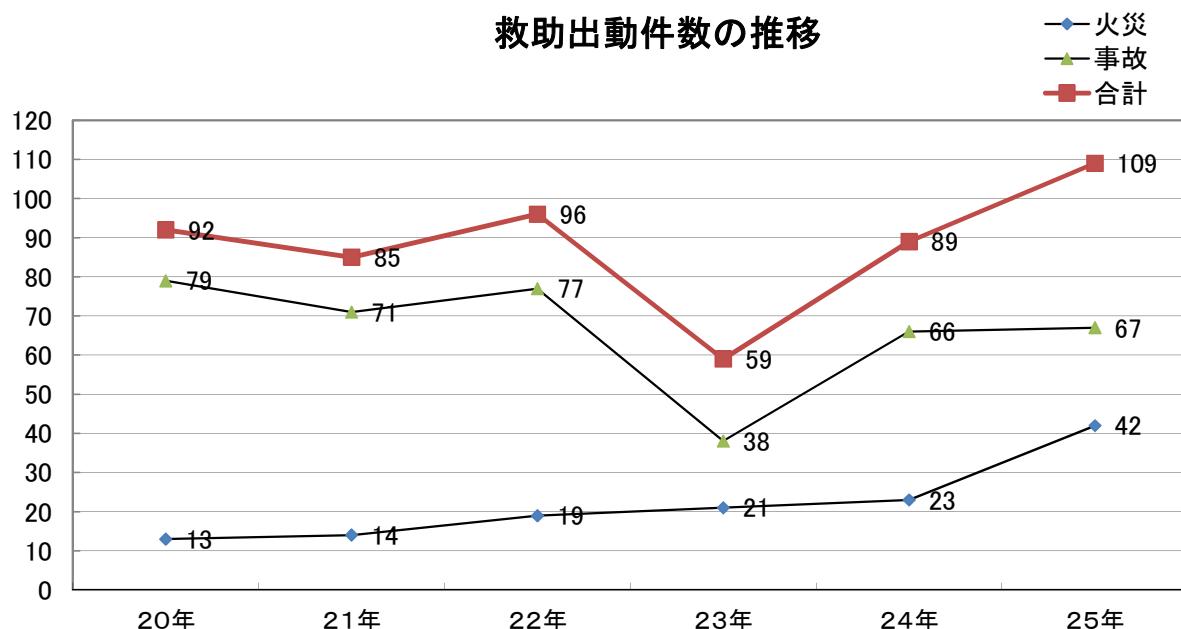
平成26年4月1日 現在

資 格 等	全 職 員 中	救 助 隊 員 中
救助科を終了した者	33名	8名
特殊災害科を終了した者	2名	1名
梯子自動車等講習修了者	29名	7名
高圧ガス製造保安責任者免状	8名	1名
潜水士免許取得者	40名	14名
ダイビング講習受講者	27名	8名
中級ダイビング講習受講者	5名	2名
ドライスーツ講習受講者	9名	1名
小型移動式クレーン講習	26名	9名
玉掛け作業講習	25名	9名
ガス溶接技能講習	9名	2名
小型船舶操縦士免許	21名	8名

## 救助活動状況の推移

年	活動状況	事故種別		火 災		交通	水難	風自然	機よ	建よ	ガ酸	その	計
		建	建物	建物	事故	事故	害灾等	害等事	械る等事	に故	物る等事	欠及び故	
平成20年	出動件数	12	1	37	5			2	1	1	33	92	
	活動件数	5		28	4			1			25	63	
	救出人員	2		33	4			1			21	61	
平成21年	出動件数	12	2	29	1	1	1	1			39	85	
	活動件数	6		29	1			1			24	61	
	救出人員	1		37	1			1			24	64	
平成22年	出動件数	13	6	32	3			2	1	1	38	96	
	活動件数	13	5	24	2			2	1	1	34	82	
	救出人員	5	2	40	1			2	1	1	30	82	
平成23年	出動件数	11	10	17	2			2		1	16	59	
	活動件数	9	1	15	2			2		1	9	39	
	救出人員	1		22	2			1		1	8	35	
平成24年	出動件数	13	10	42	5			4			15	89	
	活動件数	10	5	30	2			3			10	60	
	救出人員	4		50	1			2			11	68	
平成25年	出動件数	23	19	32	2				1		32	109	
	活動件数	10	7	16	1				1		22	57	
	救出人員	1		26	1				1		11	40	

## 救助出動件数の推移



## 救 助 用 資 器 材 の 整 備 状 況

品 名	数 量	品 名	数 量
鍵付 梯子	2 梯	防塵マスク	15 器
三連梯子	1 梯	送排風機	1 機
金属製折りたたみ梯子又はワイヤー梯子	1 梯	耐電手袋	7 双
空気式救助マット	1 組	耐電衣	6 着
救命索発射銃	2 丁	耐電ズボン	6 着
サーバイバースリング又は救助用縛帶	8 帯	耐電長靴	6 足
可搬式ワインチ	4 機	防塵メガネ	14 個
マンホール救助器具	1 器	携帯警報機	5 機
マット型空気ジャッキ	1 組	防毒マスク	5 器
大型油圧スプレッダー	2 機	放射線防護服	2 着
チェーンブロック	1 器	潜水器具	8 器
油圧切断機	1 機	救命胴衣	22 着
エンジンカッター	1 機	水中投光器	1 器
酸素溶断機	1 機	救命浮環	2 器
チェーンソー	1 機	救命ボート	1 隻
鉄線カッター	4 器	船外機	1 機
空気鋸	1 機	水中スクーター	1 機
大型油圧切断機	3 機	水中無線機	1 機
空気切断機	1 組	水中時計	0 個
コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	1 機	バスケット型担架	1 器
万能斧	4 丁	簡易画像探索機	1 機
ハンマー	1 丁	投光器	4 器
携帯用コンクリート破壊器具	1 器	携帯投光器	6 器
削岩機	1 機	携帯拡声器	5 器
ハンマードリル	1 機	携帯無線機(アナログ・デジタル)	10 機
可燃性ガス・有毒ガス・酸素濃度測定器	1 器	応急処置用セット	1 組
放射線測定器	1 器	車両移動器具	1 組
空気呼吸器	10 器	緩降機	2 機
酸素呼吸器	2 器	ロープ登降機	1 組
簡易呼吸器	2 器	発電機	3 機
化学防護服	4 着	有毒ガス測定器	1 式
除染シャワー	1 式	生物剤検知器	1 式
除染散布器	1 器	空気補充用ポンベ	4 本

## 各種訓練実施状況

救助隊員として必要な技術、体力、気力を養成するために年間を通じて各種訓練を実施している。

訓練の種別	訓練実施回数	訓練場所等
総合防災訓練等	6	一般防災・習志野少年自然の家訓練
		千葉航空隊合同訓練・マザー牧場・鋸山訓練
		ダイエー合同訓練
水難救助訓練	6	郡ダム・千葉県消防学校
体力鍛成訓練	73	消防署訓練塔
ロープ基本・応用訓練	281	
検索・救助訓練	67	
各種救助器具取扱訓練	66	
各種救助事象想定訓練	83	
合計	582	

**通信対応**

## 消防用無線局配置状況

### アナログ無線

基地局・前進基地局（2局・10W）

市内共通波 救急波 県内共通波 全国共通波 1・2・3

### デジタル無線

主運用波2 君津消防波 君津救急波 統制波1 統制波2 統制波3

陸上移動局（車載用）無線機 5W・31台

陸上移動局（携帯用）無線機 1W・41台

### 【 移動局無線機一覧 】

番号	積載車両・呼出名称		配置場所	デジタル波	アナログ波
	車載型	携帯型			
1	君津本部指令1		消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
2	君津本部連絡1	君津本部301	消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
3	君津本部連絡2	君津本部302	消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
4	君津本部輸送1		消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
5	君津資材1		消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
6	君津本部予防1	君津本部303	予防課	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
7	君津本部予防2	君津本部304	予防課	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
8	君津本部広報1	君津本部305	予防課	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
9	君津指揮1	君津本部201、202、203	本署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
10	君津水槽1	君津204、205、206	本署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
11	君津水槽2		本署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
12	君津水槽3	君津207、208	本署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
13	君津化高1	君津209	本署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
14	君津原液1	君津210	本署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
15	君津ポンプ1	君津211、212	本署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
16	君津救助1	君津213、214、215	本署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
17	君津梯子1	君津216	本署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
18	君津救急1	君津217	本署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
19	君津救急2	君津218	本署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
20	君津救急3		本署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
21	君津本部輸送1		本署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
22	小糸水槽1	小糸201、202	小糸分署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
23	小糸ポンプ1	小糸203、204	小糸分署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
24	小糸救急1	小糸205	小糸分署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
25	上総水槽1	上総201、202	上総分署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
26	上総ポンプ1	上総203、204	上総分署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
27	上総救急1	上総205	上総分署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
28	松丘水槽1	松丘201、202、203	松丘分署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
29	松丘ポンプ1	松丘204、205	松丘分署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
30	松丘救急1	松丘206	松丘分署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3
31	松丘連絡1		松丘分署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・県・全1-3

### 【 鉾上型移動局 】

1	君津本部501		本署	君消・君救・主1-7・統1-3	市・救・県・全1-3
---	---------	--	----	-----------------	------------

### 【 遠隔制御器 】

1	えんせいきみつしょうぼう		本署	君消・君救・主2・統1-3	
---	--------------	--	----	---------------	--

## 覚知別受付状況

(件)

覚知種別 月	119			加入		警察電話	駆付け通報	事後聞知	自己覚知	その他	月計
	固定	携帯	IP	固定/IP	携帯						
1月	171	256	210	4	0	9	8	0	0	5	663
2月	152	210	188	13	0	15	7	0	0	7	592
3月	137	199	142	4	0	11	7	0	0	4	504
4月	145	175	134	6	0	13	3	0	0	6	482
5月	156	220	122	6	0	9	2	0	1	6	522
6月	149	214	140	3	1	8	5	0	1	11	532
7月	177	279	147	6	0	17	4	0	1	7	638
8月	142	274	180	9	2	17	12	0	0	6	642
9月	134	227	150	5	2	9	6	0	0	3	536
10月	148	162	158	6	1	9	4	0	0	9	497
11月	156	225	159	10	3	14	4	0	0	16	587
12月	130	233	171	6	0	14	8	0	0	6	568
合計	1,797	2,674	1,901	78	9	145	70	0	3	86	6,763

## 月別受付状況

(件)

災害種別 月	火災	救急	救助	その他									月計	
				危険物	特別危険物	危険排除	緊急確認	風水害	救急支援	PA連携	警戒	他市応援	その他	
1月	9	363	10	0	0	4	4	0	23	48	0	1	1	463
2月	14	351	4	0	0	7	9	4	24	43	1	0	0	457
3月	6	301	5	0	0	3	2	0	23	33	0	3	0	376
4月	4	299	8	0	0	4	3	0	11	30	0	1	2	362
5月	5	289	12	0	0	6	4	0	19	20	0	2	0	357
6月	7	297	4	0	0	6	7	0	14	35	0	1	0	371
7月	8	349	4	0	0	3	7	0	19	31	0	2	0	423
8月	14	365	12	0	0	4	3	0	23	21	0	4	0	446
9月	6	292	5	2	0	5	6	3	12	20	0	1	0	352
10月	3	284	8	0	0	4	6	13	7	26	0	1	0	352
11月	6	350	5	0	0	1	7	0	21	43	0	0	0	433
12月	10	291	8	0	5	6	8	0	13	44	0	1	0	386
合計	92	3,831	85	2	5	53	66	20	209	394	1	17	3	4,778

※覚知別受付状況・月別受付状況は平成25年2月5日よりちば消防共同指令センターによる統計結果となります。

## 気象警報・注意報発表等状況

(回)

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
気象警報	大雨		1			3			1	10			15
	洪水		1			3			1	6			11
	暴風		3						3	6			12
	波浪		3	2	4				4				13
	竜巻												
気象注意報	大雨	1	3	1	3		10	6	7	13	10	4	58
	洪水	1	3	1	3		10	15	7	13	10	4	67
	強風	27	19	31	44	15	7	11	9	14	29	32	273
	波浪	27	29	30	42	16	9	19	9	14	29	33	295
	雷	7	16	15	20	10	26	48	36	29	27	21	14
	乾燥	41	14	23	39	15				29		24	43
	濃霧		2		15	9	9	16	5	2	4	10	72
	その他		31	1						4			36
合計	104	125	104	170	71	71	115	73	127	131	128	130	1349

## 君津市防災行政無線運用状況（消防本部操作分）

(回)

月別 内容	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
消防情報	6	16	8	7	4	14	14	18	8	4	10	14	123
気象情報		4		1					2	1			8
地震情報													
公害情報							5	6			1		12
その他	3	30	1	5	6	11	40	11	7	19	9	7	149
合計	9	50	9	13	10	25	59	35	17	24	20	21	292

### 降雨日数と降雨量の推移

年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	平均
降雨日数	136	111	102	118	109	119	116	123	110	132	115	117
降雨量(mm)	1,828.5	1,843.0	1,319.5	1,794.5	1,326.5	1,588.0	1,740.0	1,665.5	1,342.0	1,609.0	1,334.5	1,581

### 気象状況

区分 月	気温°C			平均 湿度 %	平均 風速 m/s	平均 風向	降 雨 量
	最高	最低	平均				
1月	14.8	-4	4.4	57.7	2.8	南東	58.5
2月	18.6	-3.3	5.4	57.6	2.8	北北東	14.0
3月	24.8	0.7	11.8	59.2	3.9	南西	16.5
4月	24.0	4.3	14.7	59.5	4.4	南西	34.0
5月	28.7	7	18.8	64.1	3.3	南西	34.0
6月	28.7	13.4	21.7	76.1	2.9	南西	47.0
7月	36.3	17.3	26	72.8	3.1	南西	12.0
8月	38.0	14	28.2	68.6	3.0	南西	11.0
9月	33.7	11.2	28.9	70.9	2.9	南東	41.5
10月	30.8	9.4	19.5	72.8	3.1	北東	208.5
11月	24.6	1	12.8	61.1	3.0	南東	11.5
12月	19.2	-3.1	7.7	58.4	2.7	南東	20.0
計							508.5
平均	26.9	5.7	16.7	64.9	3.2		42.4

